

【福島市議会政務活動費の交付に関する条例】

別記様式 その1 (第7条関係)

政務活動費収支報告

令和5年 4月 28 日

福島市議会議長 真田 広志 様

会 派 名 耀ふくしま市議団

代表者名 団長 羽田 房男

令和4年度政務活動費収支報告について

福島市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

【福島市議会政務活動費の交付に関する条例】

別記様式 その2 (第7条関係)

政務活動費収支報告書

令和4年度政務活動費収支報告書

会 派 名 耀ふくしま市議団

1 収 入

政務活動費 3,600,008 円 (うち利息8円含む)

2 支 出

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費	0 円	
研 修 費	0 円	
活 動 旅 費	211,440 円	会派行政視察(愛知県豊川市・群馬県高崎市)等
広 報 費	2,325,357 円	議会だより No.161、162、163、164
広 聴 費	0 円	
要請・陳情活動費	0 円	
会 議 費	0 円	
資料作成費	0 円	
資料購入費	71,240 円	D-file 他
事 務 費	639,685 円	印刷機リース料他
合 計	3,247,722 円	

3 残 額 352,286 円

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 1)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
4 4 7	1		34,236	▲ 34,236	印刷機リース料 4月分
	11		30,030	▲ 64,266	D-file(令和4年4月発行号～令和4年9月発行号)Beacon Vol.90・91
	15	1,800,000		1,735,734	令和4年度(令和4年4月分～令和4年9月分)政務活動費
	20		836,946	898,788	議会だよりNo.161
5 9	4		34,236	864,552	印刷機リース料 5月分
	21		4,440	860,112	NHK 令和4年4月～令和4年5月
	25		1,080	859,032	文字の大きな時刻表
6 4	7		2,670	856,362	電話料金5月請求分
	7		34,236	822,126	印刷機リース料 6月分
	14		155,100	667,026	印刷機インク代
	27		9,990	657,036	福島市の100年
7 7	11		34,236	622,800	印刷機リース料 7月分
	7		2,684	620,116	電話料金6月請求分
	7		4,440	615,676	NHK 令和4年6月～令和4年7月
	21		497,035	118,641	議会だよりNo.162
8 3	15		2,685	115,956	電話料金7月請求分
	8		34,236	81,720	印刷機リース料 8月分
	20	4		81,724	銀行利息
	31		822	80,902	つづりひも、綴込表紙
9 7	18		34,236	46,666	印刷機リース料 9月分
計		1,800,004	1,753,338	46,666	次葉へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 2)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
		1,800,004	1,753,338	46,666	前項より
4 9 7	19		2,674	43,992	電話料金8月請求分
	7 20		4,440	39,552	NHK 令和4年8月～令和4年9月
	9 21		4,950	34,602	令和4年度タブレット端末通信料政務活動費分(令和4年4月～9月分)
	12 22		30,030	4,572	D-file(令和4年10月発行号～令和5年3月発行号)Beacon Vol.92・93
	12 23		110	4,462	D-file振込手数料
10 5	24		2,643	1,819	電話料金9月請求分
	7 25		34,236	▲ 32,417	印刷機リース料 10月分
	17	1,800,000		1,767,583	令和4年度(令和4年10月分～令和5年3月分)政務活動費
11 2	26		21,800	1,745,783	2040未来ビジョン出前セミナーin仙台 旅費(2名分)
	6 27		2,660	1,743,123	電話料金10月請求分
	6 28		4,440	1,738,683	NHK 令和4年10月～令和4年11月
	7 29		34,236	1,704,447	印刷機リース料 11月分
	16 30		497,035	1,207,412	議会だよりNo.163
12 7	31		34,236	1,173,176	印刷機リース料 12月分
	9 32		2,688	1,170,488	電話料金11月請求分
5 1 7	33		2,682	1,167,806	電話料金12月請求分
	7 34		4,440	1,163,366	NHK 令和4年12月～令和5年1月
	10 35		34,236	1,129,130	印刷機リース料 1月分
	17 36		4,290	1,124,840	A4コピー用紙
計		3,600,004	2,475,164	1,124,840	次葉へ

現金出納簿

支出科目(総括)

(No. 3)

年月日	番号	収入金額(円)	支出金額(円)	差引残額(円)	支出内容
		3,600,004	2,475,164	1,124,840	前項より
5 1 27	37		246,150	878,690	会派行政視察(愛知県豊川市・群馬県高崎市)旅費(3名分)
	30		▲ 56,510	935,200	会派行政視察(愛知県豊川市・群馬県高崎市)途中キャンセル(1名分)
2 7	39		34,236	900,964	印刷機リース料 2月分
	10		2,695	898,269	電話料金1月請求分
	18	4		898,273	銀行利息
3 6	41		2,720	895,553	電話料金2月請求分
	6		4,440	891,113	NHK 令和5年2月～令和5年3月
	7		34,236	856,877	印刷機リース料 3月分
	7		4,950	851,927	令和4年度タブレット端末通信料政務活動費分(令和4年10月～令和5年3月分)
	8		494,341	357,586	議会だよりNo.164
4 8	46		2,651	354,935	電話料金3月請求分
	25		2,649	352,286	電話料金4月請求分
計		3,600,008	3,247,722	352,286	

現金出納簿

支出科目(活動旅費)

(No. 1)

年月日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支出内容
4 11 2	26	21,800	21,800	2040未来ビジョン出前セミナーin仙台 旅費(2名分)
5 1 27	37	246,150	267,950	会派行政視察(愛知県豊川市・群馬県高崎市) 旅費(3名分)
	30 38	▲ 56,510	211,440	会派行政視察(愛知県豊川市・群馬県高崎市)途中キャンセル(1名分)
計		211,440	211,440	

支 払 証 明 書

	百万	拾万	万	千	百	拾	壱	
1 支払金額	¥	2	1	8	0	0		円

上記の金額を支払ったことを証明いたします。

令和4年 11月 2日

会 派 名 耀ふくしま市議団

代表者名 ^{団長} 羽田 房男

区 分 (該当をかこむ)	調 査 研 究 費	研 修 費
	活 動 旅 費	広 報 費
	広 聴 費	要 請 陳 情 活 動 費
	会 議 費	資 料 作 成 費
	資 料 購 入 費	事 務 費
内 訳	10,900円 × 2名 = 21,800円	
理 由	「2040未来ビジョン出前セミナーin仙台」研修会	
債権者 住所氏名	福島市五老内町3-1 市役所7階	
	耀ふくしま市議団 羽田 房男	

活動旅費内訳書

会派名	耀ふくしま市議団
議員	羽田房男、沢井和宏
期間	令和4年11月2日(水)
場所	仙台市「仙台国際センター」

鉄道賃	運賃	自 福島 駅至 仙台 駅 79 km(両)	2,680 円
		自 仙台 駅至 国際センター 駅 2.2 km(両)	420 円
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	特急急行料金	自 福島 駅至 仙台 駅 79 km(両)	4,800 円
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	グリーン料金	自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	指定席料	自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	航空賃	自 至 km()	
自 至 km()			
車賃	自 至 km()		
	自 至 km()		
	自 至 km()		
	滞在 日分 (1日に付 円)	0 円	
日当	1 日分 (1日に付 3,000 円)	3,000 円	
宿泊料	夜分 (1夜に付 円)	0 円	
計		10,900 円	

令和4年10月28日

会派名 耀ふくしま市議団

代表者 団長

代表者 羽田 房男 様

(議員) 羽田 房男

政務活動承認申請書

区分 (該当をかこむ)	調査研究 ・ 研修 ・ 広報 広聴 ・ 会議
期間	令和4年11月2日(水)
参加者氏名	羽田 房男 沢井 和宏
場所	仙台市青葉区青葉山無番地 仙台国際センター
目的	2040 未来ビジョン 出前セミナー in 仙台 講演「行政、企業と地域をつなぐ ローカルSDGs」

承認欄	(代表者氏名) 団長 羽田 房男
-----	------------------

令和4年11月4日

福島市議会議長 真田 広志 様

会 派 名 耀ふくしま市議団

代表者名 ^{团长} 羽田 房男

政務活動報告書

区 分 (該当をかこむ)	調査研究 ・ 研 修 ・ 広 報 広 聴 ・ 会 議
期 間	令和4年11月2日(水)
参加者氏名	羽田 房男 沢井 和宏
応 対 者 (名刺の写し添付)	仙台市議会事務局
場 所	仙台市青葉区青葉山無番地
行 程 (別紙も可)	JR 福島駅⇒JR 仙台駅⇒仙台市営地下鉄東西線国際センター駅
目的・内容 ・成果等	<p>(目的) 2040 未来ビジョン 出前セミナー in 仙台 (内容) 講演「行政、企業と地域をつなぐローカルSDGs」 (成果) SDGsのスローガンは、「誰も置き去りにしない(人権尊重)」を基本とし、2015年9月25日に国連総会で採択された開発目標で2016年から2030年までの期間に達成すべき17の目標を掲げ、「東北ならではの課題に向き合い、東北ならではの魅力を掲げ」各企業や地方自治体で取り組まれた、「漁業体験事業」「移住者の雇用創出や地域住民の町への愛着醸成事業」など具体的な事例を含め報告されたこと。</p> <p>次に、SDGsの概念・関係を表す構造モデルとして「SDGs ウェディングケーキモデル」に例えて、上部から経済圏、社会圏、生物圏の順に区分けて3つの層が、SDGs17の目標のどこに属するのかが具体的に示されたこと。</p> <p>また、令和3年度自治体SDGsモデル事業 取り組み事例に、福島市の「東日本大震災と原発事故から10年、世界にエールを送るまち ふくしま」が先進事例でとして、他地域への展開見込み(普及効果)として示されており、今後、市議会としても、SDGsの17の目標をさらに政策に生かしていかなければならないことを学んだ。</p>

Seminar of the vision for the future, 2040

参加無料

定員280名

2040 未来ビジョン 出前セミナー in仙台

令和4年

日時

11/2 水

13:30~15:30 (13:00 開場・受付)

場所

仙台国際センター

〒980-0856
仙台市青葉区青葉山無番地

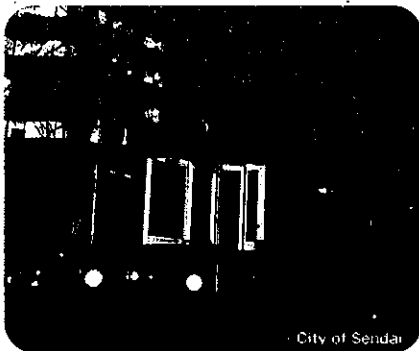
講師

たか うれ やす なり
高浦康有氏

(東北大学大学院経済学研究科准教授)

演題

「行政、企業と地域をつなぐ
ローカルSDGs」



光のページェント



仙台七夕まつり



ミツカウチスキー 仙台工場 宮城峡蒸溜所

詳細は裏面へ

主催：全国市議会議長会 開催市議会：仙台市議会

行政、企業と地域をつなぐローカルSDGs

東北大学大学院経済学研究科 准教授
高浦康有 (たかうら やすなり)

2040未来ビジョン出前セミナー in 仙台
2022年11月2日@仙台国際センター

自己紹介：研究領域

- 企業倫理
 - 企業と社会：企業とNPOの協働関係
 - 災害復興とCSR（企業の社会的責任）
 - SDGsの経営哲学



第15巻 グローバル社会とSDGs
の経営哲学 (千倉書房)



Goal9 産業と技術革新の基盤
をつくる 解説 (オルタナ社)

支 払 証 明 書

	百万	拾万	万	千	百	拾	壹	
1 支払金額	¥	2	4	6	1	5	0	円

上記の金額を支払ったことを証明いたします。

令和5年1月27日

会 派 名 耀ふくしま市議団

代表者名 団長 羽田 房男

区 分 (該当をかこむ)	調 査 研 究 費	研 修 費
	活 動 旅 費	広 報 費
	広 聴 費	要 請 陳 情 活 動 費
	会 議 費	資 料 作 成 費
	資 料 購 入 費	事 務 費
内 訳	82,050円 × 3名分	
理 由	愛知県豊川市 豊川市防災ドローン航空隊について 群馬県高崎市 ヤングケアラーSOS事業について	
債権者 住所氏名	福島市五老内町3-1 市役所7階	
	耀ふくしま市議団 羽田 房男	

活動旅費内訳書

会派名	耀ふくしま市議団
議員	羽田房男、沢井和宏、梅津一匡
期間	令和5年1月30日(月)～1月31日(火)
場所	豊川市「豊川市役所」、高崎市「高崎市役所」

鉄道賃	運賃	自 福島 駅至 豊川 駅 575.1 km(片)	9,130 円
		自 豊川稲荷 駅至 諏訪町 駅 2.8 km(両)	380 円
		自 豊川 駅至 高崎 駅 407.3 km(片)	6,930 円
		自 高崎 駅至 福島 駅 317.2 km(片)	5,500 円
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	特急急行料金	自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	グリーン料金	自 福島 駅至 東京 駅 272.8 km(片)	7,930 円
		自 東京 駅至 豊橋 駅 293.6 km(両)	15,180 円
		自 東京 駅至 高崎 駅 105 km(片) ※1	5,310 円
		自 高崎 駅至 大宮 駅 74.7 km(片) ※2	3,170 円
		自 大宮 駅至 福島 駅 242.5 km(片)	7,720 円
	指定席料金	自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	航空賃	自 至 km()	
		自 至 km()	
	車賃	自 至 km()	
		自 至 km()	
自 至 km()			
滞在 日分 (1日に付 円)		0 円	
日当	2 日分 (1日に付 3,000 円)	6,000 円	
宿泊料	1 夜分 (1夜に付 14,800 円)	14,800 円	
計	※1 豊川駅～高崎駅は継続して200km以上あるためグリーン車利用 ※2 高崎駅～福島駅は継続して200km以上あるためグリーン車利用	82,050 円	

令和5年1月10日

会派名 耀ふくしま市議団

代表者 団長 羽田 房男 様

(議員) 羽田 房男

政務活動承認申請書

区分 (該当をかこむ)	調査研究 ・ 研 修 ・ 広 報 広 聴 ・ 会 議
期 間	令和5年1月30日(月)～1月31日(火)
参加者氏名	羽田 房男 梅津 一匡 沢井 和宏
場 所	愛知県豊川市「豊川市役所」 群馬県高崎市「高崎市役所」
目 的	愛知県豊川市「豊川市防災ドローン航空隊について」 群馬県高崎市「ヤングケアラーSOSの取り組みについて」 両市への調査研究。

承認欄	(代表者氏名) 団長 羽田 房男
-----	------------------

令和5年2月10日

福島市議会議長 真田 広志 様

会派名 耀ふくしま市議団

代表者名 団長 羽田 房男

政務活動報告書

区分 (該当をかこむ)	調査研究 ・ 研 修 ・ 広 報 広 聴 ・ 会 議
期 間	令和5年1月30日(月)～1月31日(火)
参加者氏名	羽田 房男 沢井 和宏
応 対 者 (名刺の写し添付)	土居秀三 危機管理副監(兼)危機管理課長 防災ドローン航空隊長 鈴木智彦 危機管理監 立岩美幸 議会事務局議 事課庶務係 係長
場 所	豊川市 防災センター
行 程 (別紙も可)	JR 福島駅⇒JR 東京駅⇒JR 豊橋駅⇒JR 豊川駅⇒研修場所
目的・内容 ・ 成果等	<p>(目的) 豊川市防災ドローン航空隊について</p> <p>(内容) ①防災ドローン航空隊の目的及び結成までの経過、②航空隊員の編成内容、③市保有のドローン、④活動実績及び運用体制、⑤ドローンの飛行禁止空域、⑥福島市でドローンが導入された場合の、国土交通省の許可が必要な飛行ルール、⑦ドローンの機体の登録と免許制及び加入保険</p> <p>(成果) 災害時の被害情報を的確に把握し、災害情報収集能力の強化を図るために導入された。航空隊員は、消防職員と行政職員が隊員として編成されており、平常時においても、総合防災訓練等での訓練状況の空撮、豊川市広報誌「とよかわ」等での空撮画像、シティーセールス、観光や建設、河川などの管理についても活用されている。</p> <p>ドローンの運用に関しては、安全管理のため2名体制で運用されており、「航空隊の任命」「訓練」「協力体制」など多岐にわたり運用体制が確立されている。また、「使用時の責任体制等」「個人情報の取り扱い」のルールも明確に確立されている。さらに、ドローン使用時の損害賠償保険(対人・対物保険加入)など必要経費について詳細に説明を受けました。本市でも早急に導入することが急務である。</p>

豊川市議会
議長 早川 喬俊

〒442-8601 愛知県豊川市諏訪一丁目1番地
電話(0533)891215

TOYOKAWA

豊川市 危機管理副監(兼)危機管理課長
豊川市防災ドローン航空隊長
東三河ドローンリバー構想推進協議会災害対応研究会座長

防災士 土居 秀三

〒442-8601 愛知県豊川市諏訪一丁目1番地
TEL 0533-89-2194
FAX 0533-89-2655

TOYOKAWA

豊川市
議会事務局 議事課 庶務係

係長
立岩 美幸

〒442-8601
愛知県豊川市諏訪1丁目1番地
TEL 0533-89-2150 FAX 0533-89-2109
E-mail:gikai@city.toyokawa.lg.jp
URL:http://www.city.toyokawa.lg.jp

きらっと☆とよかわっ!



豊川市議会庶務係 豊川市議会議事課 豊川市議会事務局
☆いなり丸☆ ☆いなりコ☆ ☆イナリソ☆

TOYOKAWA

豊川市 危機管理監

鈴木 智彦
SUZUKI TOMOHIKO

〒442-8601 愛知県豊川市諏訪一丁目1番地
TEL 0533-89-2194 FAX 0533-89-2655
E-mail:suzukitmh@city.toyokawa.lg.jp
URL:http://www.city.toyokawa.lg.jp

令和5年2月10日

福島市議会議長 真田 広志 様

会派名 耀ふくしま市議団

代表者名 団長 羽田 房男

政務活動報告書

区分 (該当をかこむ)	調査研究 ・ 研 修 ・ 広 報 広 聴 ・ 会 議
期 間	令和5年1月30日(月)～1月31日(火)
参加者氏名	羽田 房男 沢井 和宏
応 対 者 (名刺の写し添付)	依田哲夫 教育委員会 学校教育課長 金井克代 教育部 学校教育課課長補佐 ヤングケアラー支援担当係長 大井 宗 教育部 学校教育課課長補佐 ヤングケアラー支援担当
場 所	高崎市 議会事務局 会議室
行 程 (別紙も可)	豊川市防災センター⇒JR 豊川駅⇒JR 豊橋駅⇒JR 東京駅⇒JR 高崎駅 ⇒宿泊場所⇒高崎市 議会事務局⇒JR 高崎駅⇒JR 大宮駅⇒JR 福島駅
目的・内容 ・ 成果等	(目的) 高崎市ヤングケアラーSOS サービス事業について (内容) 高崎市ヤングケアラーSOS サーブし事業の目的、対象、提供する支援、サービスの提供、予算と積算の根拠、委託業者、利用申請、ヤングケアラー支援推進委員会、ワーキングチーム、相談から支援開始まで、事業の周知、相談窓口、職員体制、業務内容 (成果) 「高崎市の子どもは高崎市で守る」という考えのもと、家事やきょうだいの世話、家族の介護等を日常的に行っている子どもに代わって家事・介護等を行うサポーターを無料で派遣し、ヤングケアラーの生活における負担の軽減を図る事業で、事業の対象者は、市内在住の中学生及び高校生(市外に通学のものも含む)で、要望があれば小学生も対象とする事業である。提供する事業内容は、生活の援助、きょうだいの世話、家族の介護などで、提供する支援は、対象ごとにヤングケアラー支援推進委員会が決定し、1対象につき1日2時間、週2回を上限にサポーター(原則2名体制)を派遣する事業である。ヤングケアラー支援推進委員会は6名体制で、原則月1回委員会を開催している。この事業により、子どもが「子どもらしい生活を取り戻している」と説明を受け、本市でも早急に導入すべきである。

高崎市教育委員会
学校教育課

課長 依田哲夫



〒370-8501 群馬県高崎市高松町三五番地1
TEL (027)321-1170
FAX (027)328-2397
E-mail: ky-gaku@city.takasaki.gunma.jp

高崎市教育委員会事務局
教育部 学校教育課 ヤングケアラー支援担当

大井宗



〒370-8501 高崎市高松町35番地1
TEL (027)321-1170
FAX (027)328-2397
Mail yc1170@city.takasaki.gunma.jp

高崎市教育委員会事務局
教育部 学校教育課 課長補佐

ヤングケアラー支援担当係長

金井克代



〒370-8501 高崎市高松町35番地1
TEL (027)321-1170 (課直通)
FAX (027)328-2397
Mail yc1170@city.takasaki.gunma.jp

支 払 証 明 書

	百万	拾万	万	千	百	拾	毫
1 支払金額	▲	¥	5	6	5	1	0

円

上記の金額を支払ったことを証明いたします。

令和5年 1月 30日

会 派 名 耀ふくしま市議団

代表者名 団長 羽田 房男

区 分 (該当をかこむ)	調 査 研 究 費	研 修 費
	活 動 旅 費	広 報 費
	広 聴 費	要 請 陳 情 活 動 費
	会 議 費	資 料 作 成 費
	資 料 購 入 費	事 務 費
内 訳	82,050円 - 25,540円 = 56,510円	
理 由	愛知県豊川市役所への移動途中、家族の新型コロナウイルス陽性が判明し帰福	
債権者 住所氏名	福島市五老内町3-1 市役所7階	
	耀ふくしま市議団 羽田 房男	

2023年 1月 30日

福島市議会議長 真田 広志 様

会派名 耀ふくしま市議団

代表者名 団長 羽田 房男

活動取消理由書

区分 (該当をかこむ)	調査研究 ・ 研 修 ・ 広 報 広 聴 ・ 要請陳情活動 ・ 会 議
月 日	令和5年 1月 30日 (木) ~ 31日 (金)
場 所	愛知県豊川市役所・群馬県高崎市役所への調査研究
活動を取り消し した者の氏名	梅津 一匡
活動取消の理由	1日目の愛知県豊川市へ向かう途中、東京駅に着いたところで家族の新型コロナウイルスの陽性が判明したため帰福
取消料等の 内 訳	当初計算額 82,050円 - 再計算額 25,540円 = 56,510円 差額 56,510円を返金する。

活動旅費内訳書

行程変更後

会派名	耀ふくしま市議団
議員	梅津一匡
期間	令和5年1月30日(月)
場所	東京駅(1日目の視察地は豊川市だが、東京駅に着いたところで家族の新型コロナウイルス陽性が判明し帰福)

鉄道賃	運賃	自 福島 駅至 東京 駅 272.8 km(両)	9,680 円
		自 駅至 駅 km()	円
		自 駅至 駅 km()	円
		自 駅至 駅 km()	円
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	特急料金	自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	グリーン料金	自 福島 駅至 東京 駅 272.8 km(両)	15,860 円
		自 駅至 駅 km()	円
		自 駅至 駅 km()	円
		自 駅至 駅 km()	円
		自 駅至 駅 km()	円
	指定席料	自 駅至 駅 km()	
		自 駅至 駅 km()	
	航空賃	自 至 km()	
自 至 km()			
車賃	自 至 km()		
	自 至 km()		
	自 至 km()		
	滞在 日分 (1日に付 円)	0 円	
日当	日分 (1日に付 円)	0 円	
宿泊料	夜分 (1夜に付 円)	0 円	
計		25,540 円	

豊川市防災ドローン航空隊について

令和5年1月30日(月)

豊川市危機管理課 土居秀三

高崎市ヤングケアラーSOSサービス事業について

高崎市教育委員会学校教育課

〈目的〉

高崎市の子どもは高崎市で守るという考えのもと、家事やきょうだいの世話、家族の介護等を日常的に行っている子どもに代わって家事介護等を行うサポーターを無料で派遣し、ヤングケアラーの生活における負担の軽減を図る。

〈対象〉

- 本事業の対象地域は、高崎市内全域
- 本事業の対象者は、市内在住の中学生及び高校生
※ 要望があれば小学生も対象とする。

〈提供する支援〉

- 生活の援助（掃除、洗濯、調理 等）
- きょうだいの世話（身の回りの世話 等）
- 家族の介護（食事、排泄の介助、衣類の交換 等）
※ 提供する支援は、対象ごとにヤングケアラー支援推進委員会が決定する。

〈サービスの提供〉

- 1対象につき1日2時間、週2日を上限に無料でサポーター（原則2名体制）を派遣
※ サービスの提供は、ヤングケアラー支援推進委員会が決定した曜日・時間に行う。

〈予算額と積算の根拠〉

- 令和4年度当初予算として8300万円を計上している。
- ヤングケアラーの支援が必要と思われる子どもを60人と想定して積算している。

〈委託業者〉

- 委託業者は「ケアサプライシステムズ株式会社」
- 公募によるプロポーザルを経て選定（理由：業務実施体制の充実、人材の確保）
- 本市の介護SOSサービスでも実績あり
- サポーターとして活動するホームヘルパーの人選及び活動の管理を行う相談員を配置
- 学校教育課との連絡調整を行う

〈利用申請〉

- 申請者は、ヤングケアラーと同居する保護者
※ 特別な事情がある場合はこの限りではない。

現金出納簿

支出科目(広報費)

(No. 1)

年	月	日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支出内容
4	4	20	3	836,946	836,946	議会だよりNo.161
	7	21	14	497,035	1,333,981	議会だよりNo.162
	11	16	30	497,035	1,831,016	議会だよりNo.163
5	3	8	45	494,341	2,325,357	議会だよりNo.164
計				2,325,357	2,325,357	

領収書等添付用紙

No. (3-①)

領収書

No. 003022

櫻井くま

殿

¥ 836,946.

但し (英会社) 40161684

令和4年4月20日 上記正に領収いたしました

内	現金	✓
	小切手	
	約手	
	振込	
	相殺	



陽光社印刷株式会社

代表取締役 櫻井 和広

本社 福島市東山町1-1-1 電話 0241-23-3333 FAX 0241-23-3334

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする


請求書

2022年 4月 15日

No00040626

耀ふくしま様

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。



陽光エネルギーサービス株式会社
 代表取締役社長 田中 浩司
 TEL 03-3352-7873
 東京連絡所 / 東京都港区新橋 3-10-10
 TEL 03-3352-7873

No.	品名	数量	単位	単価	金額	消費税等	摘要
22040052	議会だより No.161	65,300	枚	7.2	470,160	47,016	
22040052	折込料	64,600	枚	4.5	290,700	29,070	

税抜金額計	760,860	消費税等計	76,086	合計額	836,946
-------	---------	-------	--------	-----	---------

担当: [Redacted]



第161号
2022年4月17日(日)
輝ふくしま
福島市五老内町3-1 市役所内
電話535-1111 内線(5135)
直通・FAX(533)7615
発行責任者 羽田房男

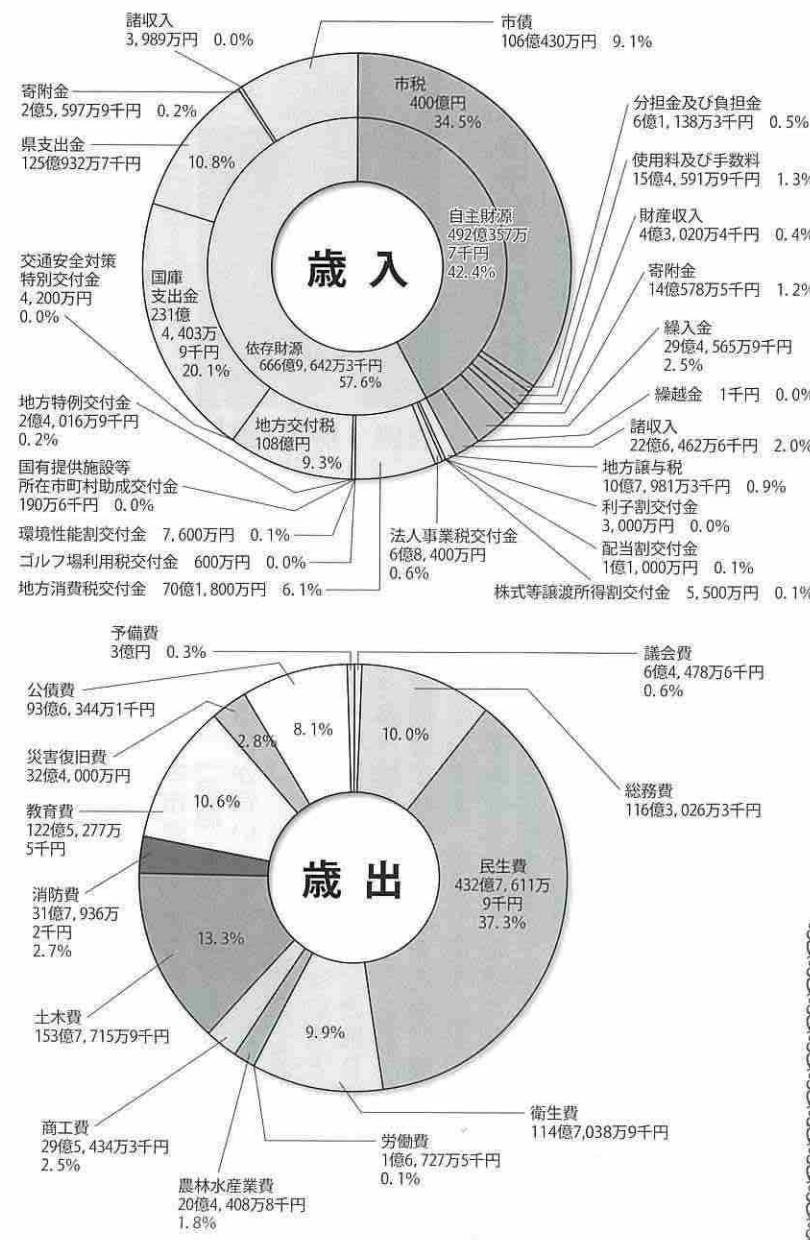
令和4年度一般会計予算 1159億円を可決

3月定例議会は3月1日開会、令和4年度福島市一般会計予算1159億円等の議案27件、条例改正関係11件、その他の議案10件、併せて48議案、報告1件が提出されました。そのうち、国の経済対策関連予算5億4149万4千円等についての議案は、速やかな対応を図るために、先議され、原案の通り可決されました。

7日には、議員提出の「ロシアによるウクライナ侵略に断固反対決議」案が採択されました。14日には、予算特別委員会が設置されました。また、24日には、副市長等の人事案件3件と事業繰り越しと用地取得の2議案、「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書」等の意見書3件について追加提案され、計53議案・報告1件が原案通り可決及び同意・承認されました。

また、会期が一日延長され、最終日25日には、福島県沖地震に対応するための議案3件が提出され、原案の通り可決されました。

一般会計予算 1,159億円の歳入・歳出状況



主張

令和4年度の一般会計当初予算は、最優先課題である「新型コロナウイルス対策とコロナ後を見据えた変革」をはじめ、「安全安心」「子育て・教育」「産業の創出」「賑わいと文化」「デジタル改革」「移住定住・女性活躍」「地域経営のリノベーション」の8つのプロジェクトを設け、「コロナを乗り越えて新たな復興創生ステージへ」反攻勢をかけるべく編成されました。

一般会計当初予算は、昨年度より36億円増の1159億円です。除染関連事業費を除いた当初予算は、1126億6000万円で、対前年度比45億7600万円(4.2%)増で、7年連続の増加となり、過去最高の積極

令和4年度一般会計当初予算に関して

「新型コロナウイルス対策とコロナ後を見据えた変革」では、迅速なコロナワクチン接種体制を充実させるため、14億8千万円余を計上するとともに、コロナにより疲弊する市民生活の支援と地域経済対策に対応した予算編成と「子育てと教育で選

「新しい取り組み」では、災害対策強化のため、水害対策パッケージ9億3500万円余を計上するとともに、除雪力強化パッケージとして1億2700万円余を計上し、令和3年度の大雪の経験を生かした予算編成となっております。

これから福島市は、一日も早く、新型コロナウイルスを克服し、市民生活・地域経済を立て直すとともに、人口減少の流れを変えていかなければなりません。この積極的予算が有効に活用され、様々な施策において、市民との共創によるまちづくりの視点を生かし、組織を機能化させることにより、市民の有する地域資源が大いに発揮され、活性化が図られることを期待します。

3月議会主な議案

- 【主な条例改正】
 - 福島市と8市町村との「ふくしま田園中枢都市圏の形成に関する連携協約」の締結に関する協議の件
 - 福島市と8市町村(二本松・伊達・本宮市・桑折・国見・川俣町・大玉・飯館村)福島市まちなか広場条例制定
 - 中心市街地の活性化及び防災性の向上に資するため、使用料(1時間)600円(電気水道使用の場合)540円
- 【主な補正予算】
 - ① 災害出動 2時間未満 2000円
 - ② 2〜4時間未満 4000円
 - ③ 4〜6時間未満 6000円
 - ④ 6時間以上 8000円
 - ⑤ 捜索活動や火災調査協力1回 3500円
 - ⑥ 訓練や研修 1回 2000円
- 【国の経済対策(コロナ克服・新時代開拓のための経済対策)】
 - ① 保育士等の報酬処遇改善 4117万4千円
 - ② 3%程度引き上げ。道路舗装修繕 6000万円
 - ③ 清明小学区 福島三小学区 橋梁長寿命化修繕 7800万円
 - ④ 羽山陸橋・日照沢橋・庭塚大橋・古館橋 須川新橋・東橋 道路改良 8路線 2億2010万円
 - ⑤ 大規模盛土
- 【福島県最低賃金引き上げと早期発効を求める意見書提出に請願について】
 - 造成地変動予測事業 5002万5千円
 - ⑥ 学校の感染防止対策(新型コロナウイルス関連) 7920万円
 - 福島県沖地震関連 10億5100万円
 - 災害見舞金等支給 6500万円
 - 災害援護資金貸付金 2600万円
 - 住宅の応急修理支援 4億5600万円
 - 災害等廃棄物処理費 5億3000万円
 - ブロック塀撤去支援

ま花回廊など「花観光」により本市へのさらなる誘客を目指します。さらには、街なかの賑わい創出に4600万円余、市街地再開発支援に5億円余を計上するなど、中心市街地のまちづくりと公共施設の再整備を進めていきます。

これらから福島市は、一日も早く、新型コロナウイルスを克服し、市民生活・地域経済を立て直すとともに、人口減少の流れを変えていかなければなりません。この積極的予算が有効に活用され、様々な施策において、市民との共創によるまちづくりの視点を生かし、組織を機能化させることにより、市民の有する地域資源が大いに発揮され、活性化が図られることを期待します。

【使用しない場合】
●福島市消防団員の定員、任免、服務及び給与に関する条例改正団員の災害出動等に関する手当の改正。旧1回 2000円

【主な補正予算】
① 災害出動 2時間未満 2000円
② 2〜4時間未満 4000円
③ 4〜6時間未満 6000円
④ 6時間以上 8000円
⑤ 捜索活動や火災調査協力1回 3500円
⑥ 訓練や研修 1回 2000円

【国の経済対策(コロナ克服・新時代開拓のための経済対策)】
① 保育士等の報酬処遇改善 4117万4千円
② 3%程度引き上げ。道路舗装修繕 6000万円
③ 清明小学区 福島三小学区 橋梁長寿命化修繕 7800万円
④ 羽山陸橋・日照沢橋・庭塚大橋・古館橋 須川新橋・東橋 道路改良 8路線 2億2010万円
⑤ 大規模盛土

【福島県最低賃金引き上げと早期発効を求める意見書提出に請願について】
●造成地変動予測事業 5002万5千円
●⑥ 学校の感染防止対策(新型コロナウイルス関連) 7920万円
●福島県沖地震関連 10億5100万円
●災害見舞金等支給 6500万円
●災害援護資金貸付金 2600万円
●住宅の応急修理支援 4億5600万円
●災害等廃棄物処理費 5億3000万円
●ブロック塀撤去支援



経済民生常任委員会委員
複合市民施設調査特別委員会副委員長
福島市都市計画審議会委員
議員団政調会長
住所 福島市大森字中町35-3
電話 546-5037



総務常任委員会委員長
議会運営委員会委員
ICT活用検討会委員
議員団幹事長
住所 福島市野田町四丁目10-32
電話 531-5185



文教福祉常任委員会委員
議会改革検討会委員
令和2年度決算特別委員会委員長
議員団長
住所 福島市北沢又字清水12-2
電話 558-0014

代 表 質 問



羽田 房男 議員

令和4年度予算編成方針について

【問】木幡市政2期目の初年度において、政策推進のための予算編成方針について伺います。

【答】積極的業務推進に伴い、公債費が大幅増に転じる厳しい財政状況の下、経費の節減や有利な市債の活用や、財政調整基金等の繰り入れにより財源確保に努め、健全な財政運営を基調として、施策・事業を確実かつ迅速に実行する予算編成に最大限努力をしたものです。

新型コロナウイルス感染症対策について

【問】12歳から15歳のワクチン接種後の副反応の状況について伺います。

【答】医療機関から国へ報告された副反応疑いの中に、12歳から15歳に関する報告は確認されていません。また、集団接種会場で接種を受けた12歳から15歳の延べ1393名のうち、会場で吐き気や倦怠感などを訴えた方は2名です。

【問】日々変化する新型コロナウイルス対策で、新たに接種対象となった、5歳から11歳のワクチン接種に関する広報内容と方法について伺います。

【答】2月28日に5歳から11歳の対象者の方へ接種券を送付し、ワクチン接種の効果や副反応などに関するお知らせも同封し、また、集団接種会場で、小児接種に関する研修状況の発信や市ホームページでも専用ページを設け、ワクチンの効果や安全性をお知らせしています。

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故からの復興・創生政策について

【問】復興施策の進捗には、根強い風評被害の払しょくが不可欠です。令和4年度の新たな「風評被害」政策と具体的な施策・事業等による目指す効果についても伺います。

【答】農産物は、トップセールスに加え、首都圏で開催する福島特産品フェアや市内外のイベントや新たな取り組みを通じて、農産物の消費

拡大と風評払拭を促進します。また、道の駅ふくしまを活用して販売拡大を図り、本市産、農産物の魅力をより強力に発信します。

【問】「復興は、まだ道半ばである」と示されています。本市がどのような状態・姿に到達した時点で、「復興を成し遂げた」とする認識を持たれるのか伺います。

【答】「新ステージを目指す創生を進めてこそ、復興が達成できる」との考えのもと、復興を加速化させ、新ステージに向けた取り組みを進めましたが、根強い風評被害、放射能への不安、自主避難者2000人を超えるなど復興は道半ばと考えています。こうした中、市民の皆さまが、福島市に暮らすことに、災害に起因する不安がなく、希望と誇りをもって住み続けたいと思える地域ことが「真の復興」と考えます。

東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う損害賠償について

【問】平成23年度から平成29年度分の原子力災害に伴う令和3年3月末時点の一般会計の損害賠償請求額は、116億6021万1307円ですが、損害賠償請求額の根拠について伺います。

【答】固定資産税の減収分38億3600万円余、都市計画税の減収分27億9200万円余など、原子力災害対応の専門部署にかかる職員の勤務時間内の人件費8億4000万円等です。

【問】損害賠償請求額116億6062万1307円に対し、損害賠償額が10%にも満たない約7.83%という低い損害賠償額となっている理由について伺います。

【答】東京電力の損害賠償額の割合が低くなっている理由は、請求額の比較的大きい税の減収分と人件費を、東京電力が賠償の対象として認めていないことによるものです。

倒壊の恐れのあるブロック塀の撤去事業について

【問】ブロック塀等の倒壊による事故防止対策では、所有者に対し安全の確保の必要性について情報発信されていますが、さらなる周知を図る必要性の手法について伺います。

【答】安全確保の必要性は、建築関係団体に対する講習会、市政だより、ホームページによりお知らせしています。今後はSNS等を活用した周知も行い、危険なブロック塀を把握し、所有者等により強く注意喚起し、該当者を直接訪問し、さらなる周知を図るよう努めます。

【問】倒壊の恐れのあるブロック塀の撤去事業は、スピード感をもって実施しなければなりません。現時点では一部の通学路を除き、危険な

ブロック塀等の把握できず、所有者の関心の弱さなどがあります。避難路等を重点的に調査し危険個所の把握に努め、所有者に対しては継続的に安全確保の必要性をお知らせし、ブロック塀等に代わる外構の一つとして、生垣設置事業の紹介なども加え、撤去事業の推進に努めます。



危険なブロック塀の撤去事業を推進

災害時要援護者支援について

【問】災害時に支援を要する方を円滑に避難させるため、避難支援プランの対象となる災害時要援護者の登録の進捗状況について伺います。

【答】新たな災害時要援護者登録制度の対象となる方へ、年に一度、制度の案内と登録の勧奨を行っており、今年度は10月に勧奨を実施し、最新の登録状況は、令和3年12月15日現在で、対象者30606人、登録率は13610人、登録率44.5%となっています。

【問】見ただけでは障害があることが分かりにくい聴覚障がい者は、災害が起きても異変や危険を知らせる情報を察知しづらく、周囲の助けも得られにくい、聴覚障がい者への効果的・具体的な災害情報伝達手段について伺います。

【答】市の公式LINE及び福島市公式防災アプリの利用について働きかけを行っているほか、市の設置手話通訳者との遠隔手話サービスに登録している方は、タブレット端末を利用して手話通訳者から直接情報提供を行い、さらに、災害時要援護者に登録の方は、個別避難支援プランの中で、地域支援者等の協力により適切な情報伝達が行われるよう、理解促進を図ります。

100年先を見据えた水道の理想像の具現化について

【問】老朽化した管路更新事業は、令和3年度更新率見込みは0.40%と年間1.0%の目標値を達成できない要因について伺います。

【答】喫緊の災害復旧事業を優先したこと、コロナ禍での分散勤務やリモートワークによる設計業務を含めた現場対応が遅れが生じたこと、また、これまで取り組んできた工事が、旧市内や飯坂町中心部であったことから、民間事業者などの地中の埋設物が錯綜していたことや、大口径の基幹管路を含む国道や鉄道を横断する推進工事など、多くの時間と費用を要する難工事であったためであると捉えております。

ヤングケアラー支援について

【問】厚生労働省・文部科学省も取り組むべき施策に、ヤングケアラーの早期発見・把握について示しており、本市は、どのような手法でヤングケアラーを早期発見・把握するのか伺います。

【答】ヤングケアラーは、本来大人が担う家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもで、社会的認知度が低く、子ども自身や周囲も大人が気づきにくいのが課題です。このため、福祉・介護、医療、教育等の関係期間との連携を強化を図り、研修会の開催や市ホームページによる広報・啓発を行い、社会的認知度の向上を図り、早期発見・把握につなげます。

【問】アセスメントなどを実施し必要な支援に導くため、福祉・介護・医療・教育の連携組織の早期に立ち上げについて伺います。

【答】子ども家庭総合支援拠点や福祉、医療、教育分野の関係機関で組織する要保護児童対策地域協議会を窓口、地域の住民や学校などから寄せられる通報や相談により、対象となる児童等の把握に努めています。特に学校や福祉部門の関係機関との連携を強化し、対象児童等への必要な支援を講じていますが、さらに効果的に支援するための体制づくりは、今後予定の、県の実態調査の結果などを踏まえ検討します。

道路交通ネットワークの整備について

【問】北沢又丸子線(3工区)は、本市の「賑わいのまちづくりによる活性化事業」と位置付けられています。公共事業評価委員会第40回審議結果報告で示された、対応方針である令和5年度までの用地買収計画は可能なのか伺います。

【答】令和5年度の完了を目指して進めてきましたが、本事業の主な財源である国庫補助金の配分が市の要望額よりも低いことから、現時点においては難しい状況であります。

【問】東北中央自動車道の開通と大笹生インターチェンジの開設、道の駅ふくしまのオープンの活用が、市道松北町・折戸線の延伸、要望路路としての整備について伺います。

【答】道の駅ふくしまオープンのに伴い、来訪者による交通量の増加が見込まれ、市道北沢又・丸子線完成後の交通環境の変化を見極めながら、都市計画の手続きも含め検討します。



事業の進捗には財政確保が課題

一般質問

新型コロナウイルスの追加接種(3回目接種)について

【問】10代・20代の男性を除く交互接種の有効性・安全性について、本市としても積極的に情報発信を行うべきと考えますが、見解を伺います。

【答】3回目の接種で、2回目までと異なるワクチンを打つ交互接種については、先月、国の研究班がその有効性や副反応のデータを初めて公表致しました。2回目までファイザーを接種し、3回目にモデルナを接種した場合、3回ともファイザーを接種した人と比べて、感染を防ぐ抗体は多くなる傾向にある一方、発熱などの副反応が出現する割合がファイザーよりも少し高かったという結果となっております。個人差はあるものの、両ワクチンとも重篤な症状は確認されておらず、安全性と高い有効性が確認されていますので、モデルナについても接種の選択肢に含んでいただけるよう、ホームページやSNS等で、あるいは市長メッセージなどで情報提供しているほか、先日私自身もモデルナワクチンを接種し、その時の様子や24時間経過後も重い副反応がなかった事などについて、情報発信をしております。予約では、相変わらずファイザー人気への偏りというものは改善しながらも、見られるわけでありまして、モデルナの方にもだいたい理解が進んでまいりまして、今日から4日と言いますか4接種日連続で、モデルナの予約も満杯になってきている状況になってきております。こういう事で、現在接種自体が加速してきており、高齢者の方はもうすでに7割にいったという状況になってきております。今後も予約が可能となった方については、できる限り速やかに予約していただくよう、ワクチン接種に関する適切な情報提供を行って、市全体の接種率を高める意義も強調しながら、接種の促進に努めてまいります。

市民との共創による除雪体制について

【問】市民との共創による除雪体制の強化を具現化するためには、市民の意識醸成が不可欠です。今後の市民に対する周知・広報について伺います。

【答】従来から行っている市政だよりやホームページでの広報に加えて、SNSの活用をさらに強化し、地域除雪活動への各種支援制度や除

雪に協力頂いている団体などの紹介。市が実施している除雪業務の状況など、幅広い年代層に向けて情報を発信し意識醸成を図ってまいります。

ムクドリ対策について

【問】令和2年9月に実施された「ムクドリ・カラス追い払い大作戦」により、一時的にムクドリを追い払う事が出来ましたが、昨年は福島駅西口周辺において継続的に街路樹をめぐらす状況があった事から対策が求められます。今後の具体的な対策について伺います。

【答】本年は昨年の状況を踏まえ、ムクドリが飛来する初夏前から、中心市街地を定期的に巡回する事で、初期対応の強化を図ってまいります。特に、これまで飛来が確認された箇所を中心に、周辺町内会や企業との連携をし、情報共有する事でねぐら化を防いでまいります。また、新たにハンディタイプの特種LED照明やムクドリが好まない音を発生するデジタル機器を購入し、反復して使用する事で、確実な追い払いにより美しいまちづくりの推進に努めてまいります。

地域の健康づくり組織について

【問】コロナ禍においても取り組める活動について、全市的なものとして広げていく必要があります。現在進められている普及・啓発の取り組みを含め、今後の取り組みについて伺います。

【答】コロナ禍においても、吾妻、飯野、信夫、立子山地区では、地域の健康づくり組織において、感染対策を取りながら地域の特性を生かした健康づくりを進めております。吾妻地区では、地域の健康課題をまとめ、推進組織で作成した健康だよりを全戸配布したところです。飯野地区では、敬老会において適温のエコバックを配布し普及啓発に取り組み、信夫地区では組織役員で準備を重ね、ウオーキングマップ作成を開始しております。また、立子山地区ではコロナ禍でも出来る運動や検温などを、地区の健康課題から取り組みを設定し、オール立子山での健康づくりポイント事業として進めております。この推進組織の取り組みにより、健康に無関心である方にも健康づくり情報が届き、地域全体の健康づくりにつながっているものと捉えております。

今後、市内の先進地区での取り組みを紹介しながら、コロナ禍でも取り組める健康づくり事業に参加する市民や団体を増やし、地域ぐるみで個人の健康づくり活動を応援し推進してまいります。

令和4年度予算 主要施策

コロナを越えて新たな復興創生ステージへ 重点プロジェクト

※ ★：新規事業 ◆：一部新規及び事業の拡充

1. 新型コロナウイルス対策とコロナ後を見据えた変革 39事業 37億8,066万円

- (1) 感染防止対策 (地域医療体制の充実)
 - ◆検査・医療・ワクチン接種体制の充実
 - ◆迅速な新型コロナウイルスワクチン接種 (14億8,073万1千円)
 - PCR検査体制の拡充 (4億9,550万円)
 - 〔感染防止対策の支援〕
 - 子育て支援施設 (1億3,645万円) ○学校 (8,442万7千円)
- (2) 市民生活支援
 - 住民税非課税世帯等臨時特別給付金 (5億円) ○生活困窮者自立支援金 (5,000万円)
 - ◆迅速かつ確かな情報発信、保健所体制の強化 (1,960万8千円)
 - 〔産前・産後の支援〕
 - 妊婦PCR検査支援 (2,600万円) ○産前・産後サポート体制の強化 (1,152万6千円)
- (3) 地域経済対策
 - ★ふくしま米消費喚起 (米粉パンの給食利用) (600万円)
 - ◆街なか空き店舗入居者家賃補助 (7,648万3千円)
 - ◆商店街等活性化イベント支援事業 (4,000万円)
 - ★デジタルスタンプラリーの開催 (2,320万3千円)
- (4) コロナ後を見据えた変革
 - 〔新たな暮らし方・働き方の創出〕
 - ◆新たなビジネスモデル創出支援 (5,000万円)
 - ◆「ゆとり満喫福島オフィス」開設支援 (1,365万7千円)
 - ★クリエイティブビジネスサロン運営 (2,198万3千円)
 - ★ふくしまフィールド人材交流事業 (100万円)
 - ◆移住定住推進パッケージ (9,773万4千円)
 - 〔行政のデジタル化〕
 - ◆会議のオンライン化 (1,887万8千円) ◆ICT人材の育成 (357万8千円)
 - 〔市民サービスのデジタル化〕
 - ★入札業務のデジタル化 (電子入札) (5,658万9千円)
 - ★窓口手続きのデジタル化 (94万8千円)
 - ★高齢者・初心者向けスマートフォン講座開催 (246万円)



「クリエイティブビジネスサロン」

2. 安全安心なまちづくり 60事業 243億3,872万円

- (1) 災害対策の強化
 - ★防災意識醸成・危機対応力向上 (395万円)
 - 災害に強いインフラ整備 (橋梁長寿命化) (6億9,000万円)

- ★田んぼダム機能検証 (新たな流域治水対策) (150万円)
- 〔水害対策パッケージ〕 9億3,591万4千円 (うち3月補正前倒し5,200万円)
- 災害対策オペレーションシステムの運用
- ★危機管理型水位計との連携
- 立地適正化計画の推進
- ◆碓川、瀬上中川原極管浸水対策
 - 〔災害時における要援護者支援パッケージ〕 4,049万6千円
 - ◆避難行動要支援者名簿・個別避難支援プランの策定
 - ◆福祉避難所・要配慮者施設避難確保計画の整備
- 〔除雪力強化パッケージ〕 1億2,727万円
- ◆令和3年度大雪対応への経験を教訓として、「雪害」への総合的な対策強化を図ります。
- 凍結防止剤散布車の追加 (3台⇒5台) ○除雪機械オペレーターの技術力向上支援
- 市民への貸出用具の充実 ○除排雪経費の追加
- (2) 消防力の充実強化
 - ◆消防団員出勤報酬の改定 (356万4千円) ◆高規格救急自動車整備 (4,157万9千円)
- (3) 共生社会の推進
 - ◆包括的支援体制の整備 (7億5,715万7千円)
 - ★公立夜間中学の開設に向けた準備 (30万円)
 - 〔バリアフリーの推進〕
 - ◆バリアフリー推進パッケージ (4,214万1千円)
 - ヘルプマーク・ヘルプカード普及推進 ○いきいき！ふくしまマーケット開催
 - ★バリアフリー基本構想策定 ★心のバリアフリーに関するキャッチフレーズ募集
 - 〔障がい児・者福祉の推進〕
 - ◆障がい福祉サービスの充実 (49億1,223万8千円)
 - ◆計画相談支援推進 (2,400万円)
 - 〔多文化共生の推進〕
 - ◆外国のこども日本語サポート推進 (305万7千円)
 - 〔動物との共生〕
 - ◆動物愛護推進 (1,871万7千円)
 - ・譲渡時、新たにマイクロチップの装着とフィラリア症等の検査を実施します。
 - ★ペット同伴避難所の充実 (300万円)
- (4) 『健都ふくしま』の創造
 - ◆健都ふくしま創造事業 (1,793万4千円) ○特定健康診査の推進 (2億4,598万9千円)
 - ◆定期予防接種の推進 (9億1,779万4千円)
 - ・従来の定期予防接種に加え、子宮頸がんワクチンの積極的勧奨再開に伴い、接種機会を逃していたH9～16年度生まれの女性に対するキャッチアップ接種を実施します。
 - ★健康づくりで競争(共創) チャレンジ (235万2千円)
 - ・健康づくりに熱心な地域に、まちづくりのための資金を加算し、さらなる健康づくりを推進します。
- (5) 『高齢者の元気』の創造
 - ★介護人材確保による介護サービスの安定 (747万円)
 - ◆シルバー人材センター活動支援 (939万8千円)
 - ・会員のICT利活用の促進や有償ボランティア事業の創設など元気高齢者の活躍の場づくりを支援します。

・エスタビル地下1階に移転する街なか交流館を拠点に、ストリートピアノを設置する駅前地下歩道と一体的に活用することでにぎわいの空間を創出します。また、学生のみちづくり活動を支援します。

- ★まちなか広場リニューアルオープン (726万5千円) (令和4年8月オープン)
◆街なか空き店舗出店支援 (7,648万3千円)

(2) 中心市街地のまちづくりと公共施設の再編整備

- ◆福島駅東口地区市街地再開発支援 (50億3,800万円)
○福島駅前交流・集客拠点施設整備 (3,207万1千円) (令和8年完成予定)
◆(仮称)市民センター整備 (4億1,035万4千円) (令和6年度完成予定)

(3) 古閑裕而のまちづくり

- [古閑裕而のレガシー活用]
★古閑裕而ストリートの活用 (240万円)
★「古閑裕而作曲コンクール」の創設 (1,800万円)
★古閑裕而生誕記念コンサートの開催 (162万2千円)
◆「古閑裕而のまちふくしまチェンバー・オーケストラ」の活動支援 (462万8千円)

(4) 観光対策の強化

- [道の駅オープン]
★運営 (6,202万8千円)
★「ふくしまステイ」プロモーション (1,500万円)
★あづまエリアアツリズム推進 (350万円)
★飯野ふれあい施設30周年 (500万円)
[温泉地活性化]
★福島三名湯ブランディング (600万円)
・福島が誇る三名湯について他の温泉地との差別化を図り、全国的な地位向上を目指します。



道の駅ふくしま

(5) シティセールス

- ◆ふるさと納税促進事業 (6億7,493万8千円)
◆シティセールス推進事業 (288万4千円)

(6) オリンピック・パラリンピックを契機としたまちづくり

- ◆バラスポーツ振興事業 (704万2千円)
・東京2020パラリンピック大会で注目を集めたポッチャ競技の福島市長杯を開催します。
[スポーツのまちづくり]
★ドリームサッカー開催 (300万円)
・元日本代表を招聘した親善試合、少年少女向けのサッカー教室、交流イベントなどを実施します。
★ふくしまシティハーフマラソン大会開催準備 (330万円)
・令和5年「第1回ふくしまシティハーフマラソン大会(仮称)」の開催に向け、著名人を招聘し、コース紹介などを行うイベントを開催します。

(7) 歴史・文化と次世代環境が調和したまちづくり

- 文化振興条例の策定 (30万円)
◆写真美術館の活用推進 (4,255万2千円)
・秋山庄太郎写真展の開催など、大正時代に建てられた近代建築の遺構を活用します。
○ふくぶん(福島らしい文化)の発信 (500万円)
・福島が誇る文化施設(古閑裕而記念館・音楽堂、写真美術館、じょーもびあ宮畑、民家園)から、「福島らしい文化」の魅力を広く発信し、「福島に生まれ育って本当によかった」と思えるまちを目指します。



6. 人にやさしいデジタル化 14事業 3億6,691万円

(1) 暮らしの向上

- ◆健康づくりで競争(共創)チャレンジ (145万2千円)
★シルバー人材センターICT推進支援 (18万円)

(2) 経済の向上

- ★電子入札の導入 (5,658万9千円)

7. 移住定住の促進、女性活躍社会の形成 16事業 1億5,382万円

(1) オフィス移転、移住定住推進パッケージ

- ★クリエイティブビジネスサロン運営(再掲) (2,198万3千円)
★二十歳の同窓会2021プロジェクト (202万1千円)
[移住定住推進パッケージ]
◆おためし移住体験 (57万円)
○移住定住相談支援 (150万円) ○多世帯同居・近居支援 (405万円) ○広報推進 (500万円)
◆移住新生活応援 (1,094万3千円)
・引っ越しに係る経費として、①県外移住者へは10万円 ②市外移住者へは5万円を補助します。
・また、市の支援メニューを活用した移住者へは湯めぐりパスポートを贈呈します。
◆UIJターン移住支援 (1,290万円) ◆空家等対策推進 (1,353万円)

8. 地域経営のリノベーション 21事業 14億7,140万円

(1) 【共創】によるまちづくり

- ◆共創のまちづくり推進費 (79万6千円) ◆地域コミュニティ等支援 (1,813万2千円)
◆地域おこし協力隊の活用 (5地区) (1,817万1千円)

(2) 女性活躍の推進

- ★女性の起業チャレンジ応援パッケージ (50万円)
◆働く女性応援 (316万7千円) ◆女性の資格取得支援(ひとり親) (1,476万7千円)

(3) 持続可能な行財政経営

- ★連携中核都市圏の形成による広域的発展 (640万円)
◆公共施設等長寿命化対策 (8億7,932万円)

(4) デジタル化の推進～オンラインファースト～

- [市民サービスの向上]
◆LINEによる相談・講座の予約 (796万9千円)
◆電子町内会 (396万6千円)
★電子図書館の開設 (4,740万円)
[業務の効率化]
★自治体オンライン手続推進 (1,627万2千円)
◆ICT人材育成 (357万8千円)

(6) 地域医療の充実

- [救急医療体制の充実]
◆救急告示病院運営費補助 (2億1,351万8千円)
◆休日夜間輪番制救急医療体制確保事業 (1億1,035万7千円)
・新たに土曜日の午前も輪番体制を組み、市内11の病院で、二次救急医療体制を確保するための費用を補助します。
★救急搬送体制の強化 (757万8千円)
・救急車に「12誘導心電図伝送装置」を配備し、リアルタイムに心電図を病院と共有し救急患者の救命率向上を目指します。(県内初)

(7) ゼロカーボン都市の推進

- ★水素活用の普及推進 (229万8千円)
・FCV(水素自動車)の普及を図るため、市独自に最大20万円を補助します。
◆次世代自動車普及推進 (155万1千円)
◆環境に配慮した公用車(エコカー)導入 (2,123万5千円)
◆ふくしま環境基本計画推進 (129万2千円)
★再生可能エネルギー(小水力)導入促進 (100万)
・小水力発電のポテンシャル調査費用を補助します。(補助率1/3上限50万円)

(8) 生活環境の整備

- ◆ムクドリ・カラス対策 (203万円)
・LED照明や音声再生装置を活用し、街なかのフン害対策を講じます。

(9) 仮置場の原状回復

- 除去土壌搬出等推進 (32億4,000万円)

3. 子育てと教育で選ばれるまちづくり 33事業 135億6,066万円

(1) 子育て支援の充実

- [子育て環境の整備]
◆待機児童対策推進パッケージ (2億8,586万7千円)
◆保育士するなら福島市！プロモーション
○輝け！保育人財活躍促進 ○保育士宿舎借り上げ支援
◆保育支援員雇用支援事業 ◆幼稚園送迎ステーションの運営
○UIJターン保育士等就労支援 ◆保育士等奨学金貸付 ○保育アテンド事業
◆保育所等における事故防止推進 (1,111万7千円)
◆放課後児童クラブの運営 (7億2,146万2千円) (R3:91クラブ⇒R4:95クラブ)
◆子ども食堂運営支援 (388万円)
★おたふくかぜ予防接種費用助成 (732万7千円)
[子ども・子育て新ステージ2020推進事業]
★保育の質向上に向けたガイドラインの作成 (14万円)
★保育士等の処遇改善 (2億9,790万2千円)

(2) 教育の充実

- [学校教育の質向上]
◆福島型オンライン授業 (4億8,553万1千円)
○特別支援教育推進 (1億6,241万6千円) ○読解力向上推進 (384万円)
◆いじめ・不登校防止対策推進 (1,878万7千円) ○外国語教育推進 (1億1,151万9千円)
[学びの環境の充実]
◆小中学校屋内運動場改築4校(瀬上小、余目小、西信中、渡利中) (9億1,384万円)
◆松陵中学校(松川地区義務教育学校)改築 (3億7,982万4千円)
・本市初の義務教育学校開校へ向け改築工事に着手します。(令和7年4月開校予定)
○ふくしま支援学校校舎等改築 (6億1,293万7千円)
★学校施設リフレッシュ (3億6,880万円)
・校舎の外壁など、改修をスピードアップします。また、施設の改築・長寿命化に向けた調査に着手します。
◆新学校給食センター整備 (5,056万1千円)
・北部・西部給食センターと、一部の単独校を統合した新たな給食センターの整備(PFI方式)に着手します。(令和7年4月稼働開始予定)
○学校図書館の図書整備 (1,783万8千円)
◆子どもの学習・生活支援 (303万9千円)

4. 将来にわたり持続可能な産業の創出 30事業 14億6,826万円

(1) 農林業の振興

- [販売拡大・ブランド力向上]
◆福島駅前軽トラ市開催 (1,000万円) ★市場開設50周年記念イベント開催 (179万8千円)
[新規就農支援]
◆新規就農支援パッケージ (9,201万1千円)
○新規就農オンライン相談 ○農業体験支援 ○農業経営開始支援
○農業用機械等導入支援 ○農業メンターによるサポート
○農業次世代人材育成 ○農地流動化支援
[農林業の振興と被害対策]
◆鳥獣被害対策強化 (6,752万6千円)
・イノシシ被害対策として1,200頭の捕獲対策を講じます。また、鳥獣被害対策実施隊員に新規に加入する隊員に対して、狩猟免許取得費用の一部を補助します。
★地域を守る集落営農組織支援 (30万円) ★農業経営継承支援 (500万円)
★果樹剪定枝活用実証実験 (65万円)

(2) 商工業の振興

- [地場企業の振興]
★特定集積産業事業強化支援 (1,500万円)
◆若手ものづくり後継者育成(夢創塾) (100万円)
◆創業応援利子補給パッケージ (481万4千円)
[企業誘致の推進]
○企業誘致推進 (453万7千円)
福島おごそうインター工業団地第2期始動
◆第2期工業団地整備 (5,040万円)
・第1期分譲地の完売を受け、実施設計に着手します。(令和6年度分譲開始予定)

5. 心豊かに楽しめる賑わいと文化の振興 43事業 70億6,513万円

(1) 街なかの活性化

- ★街なかにぎわい創出 (4,692万8千円)

領収書等添付用紙

No. (14-Q)

領収書

No. 003046

耀ふくしま 殿

¥ 497,035

但し 振込 済

昭和44年 7月 21日 上記正に領収いたしました

現金	✓
小切手	
約手	
振込	
相殺	



陽光印刷株式会社

代表取締役 加藤 広二

本社 / 福島市南支路100番地10
TEL (024) 233-4444 (024) 233-4445

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする


請求書

2022年 7月 15日

No00041849

耀ふくしま様

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。



陽光トレーニング株式会社
 代表取締役 目黒 隆夫
 本社 東京都目黒区目黒1-1-1 TEL (03)3352-7873
 東京連絡所/東京都目黒区目黒1-1-1 TEL (03)3352-7873

No.	品名	数量	単位	単価	金額	消費税等	摘要
22070006	議会だより No.162	64,900	枚	3.5	227,150	22,715	
22070006	折込料	64,200	枚	3.5	224,700	22,470	
					税抜金額計	消費税等計	合計額
					451,850	45,185	497,035

担当: [Redacted]



第162号 2022年7月17日(日) 耀ふくしま 福島市五老内町3-1 市役所内 電話535-1111 内線(5135) 直通・FAX (533) 7615 発行責任者 羽田房男

6月定例会議、補正予算 計20億4678万6千円を可決

6月定例会議は、6月2日開会、令和4年度福島市一般会計補正予算9億6954万5千円に係る予算関係議案3件、「福島市国民健康保険条例の一部を改正する条例」など、条例関係11件、その他の議案3件、併せて17議案、報告10件が提出されました。
最終日16日には、「緊急経済対策」―「新型コロナウイルス対策」―「降ひょう被害対策」―事業費10億7724万1千円の追加補正、副市長選任の件等の人事案件2件、「被災児童生徒就学支援等事業の継続と被災児童生徒の十分な就学援助を求める意見書」―「原子力災害賠償に係る中間指針等の見直しを早急に行うよう求める意見書」など6件の意見書が提出され、原案の通り可決及び同意・承認されました。

6月議会の主な議案

◆【主な条例改正】
●福島市条例等の改正
（主な改正内容）
○「個人市民税」における住宅借入金等特別税額控除
・適用期限4年延長
R7年12月31日まで
・控除限度額見直し
課税総所得金額等の7%（最高13万6千5百円）
5%（最高9万7千5百円）
○「固定資産税」における課税標準の特別措置（わがまち特別例）の特例率見直し
・適用期限2年延長
R6年3月31日まで
・公害防止用設備（下水道除外施設）にか

かる課税標準の特例率の見直し
3/4 ↓ 4/5
◆東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税・介護保険料の減免に関する条例の改正
（主な改正内容）
・対象期間の延長
令和3年度分まで
令和4年度分まで
◆新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険料・介護保険料の減免に関する条例の改正
（主な改正内容）
・対象期間の延長
令和3年度分まで
令和4年度分まで
◆令和4年度分まで福島市職業訓練技能



職業訓練技能センターとなる旧立子山中学校

センター条例の改正
職業訓練技能センターの移転及び活性化を図るため改正するものです。
（主な改正内容）
①所在地の変更
・市内本内字南街道下35番地の1
②使用許可条件の変更
・市内立子山字大稲場20番地（旧立子山中学校）
営利目的での使用を許可

◆福島市国民健康保険 税条例の改正

区分	医療分	支援分	介護分
所得割率	6.70%	2.80%	3.80%
均等割額	6.60%	2.70%	2.80%
一人あたり	17,900円	6,700円	11,900円
平等割額	18,700円	7,300円	10,000円
1世帯あたり	18,300円	7,000円	7,900円
	18,300円	7,200円	6,200円

※一般の保健税率(額)
上段：改正前 下段：改正後

未就学児の被保険者均等割額の減額、課税限度額の引上げ及び保険料の見直しに伴う改正です。
（主な改正内容）
①未就学児の均等割額を10分の5を乗じた額まで減額
②課税限度額の引上げ99万円
102万円
（追加補正予算は裏面に記載）
●新型コロナウイルスワクチン接種（4回目）推進
8億5977千円（60歳以上 努力義務適用）
●5月中旬より接種券を配送
（申請により接種券を交付する対象）18〜59歳のうち1935万7千円

国が定める基礎疾患に該当する方
・重症化リスクが高いと医師が認めた方
（申請はオンラインまたは福島市コロナワクチンコールセンターへ）
●オリピック・パラリンピックレガシー事業
ピクレガシー事業 500万円
東京2020大会の本市開催のレガシーを活かし、あづま球場で開催される「日米対抗ベースボール2022」（8月6・7日開催）を福島らしいおもてなしにより支援し、本市の魅力とスポーツの地としての優位性を発信
●児童施設の防犯対策強化
1935万7千円

外構整備、非常通報装置や防犯カメラの設置など安全対策の強化を行う私立の保育所
・15施設に対し整備事業費の3/4を補助
●福祉施設災害復旧支援
1806万9千円
3・16福島県沖地震により被災した高齢者施設3か所、子育て支援施設6か所に対して、施設の復旧を支援
●9施設に対し復旧事業費の3/4を補助
●企業立地促進費
1150万3千円（オフィス等）
●1社（600万円）
（雇用奨励助成金）
2社 16人の雇用

（一人当たり30万円 計480万円）
（操業奨励助成金）
●1社（70万3千円）
●人事案件
斎藤房一 副市長にえ、新たに副市長を選任することに同意いたしました。
・田中 政幸さん(51) 国土交通省住宅局 住環境整備室長
【採択された請願陳情】
▽国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書提出方について
▽暗所視支援眼鏡「MW10」の日常生活用具認定に関する事

主張

東京電力福島第一原子力発電所事故から11年3か月が経過した6月定例会議最終日に、議員提出の「原子力損害賠償に係る中間指針等の見直しを早急に行うよう求める意見書」を全会一致で採択し、国に意見書を提出しました。また、東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う東京電力の賠償について、複数の原発事故集団訴訟において、国の中間指針を上回る判決が確定したことを受け4月19日、県市長会会長代理として県や市町村とともに、中間指針の早期見直しや対自治体も含めた適正な賠償等を国と東京電力(株)に要請をしたことを市長の提案理由説

早期の原子力損害賠償を 求める！

示した以降、「中間指針第二次指針・第一次・第三次・第四次指針追補」と、原子力損害の状況に応じて、中間指針を追加補強してきました。
福島市は東京電力(株)に対して、平成23年3月末時点で、平成23年度から平成29年度一般

会計における損害賠償請求額116億6062万1307円の請求を行っています。
主な内訳は、固定資産税の減収分38億3600万円余、都市計画税の減収分27億9200万円余、汚染廃棄物の処理費用等9億3100万円余、原子力災害の賠償請求額7・83%の9億1286万4100円と低い賠償額となっており、福島市が復興・復旧対応の

ため部署を新設するなどの費用や税収の減収分であることを東京電力(株)は再認識すべきです。これまでも、東京電力福島第一原子力発電所事故の責任は、東京電力(株)の責任である、最高裁判決が出され、東京電力(株)は、一般の判決に従い、原告の皆様に対応していく。引き続き、福島への責任を果たすべく、誠実に対応していく」と、被害・損害を被った各自自治体への責任をもつて損害賠償に際する義務があります。福島市としては、今後も原発事故を風化させないため、原子力災害対応費用は追加支出との考えから、引き続き賠償を求めていく見解を示しています。

羽田房男 総務常任委員会委員長 議事運営委員会委員 新庁舎西棟建設調査特別委員会委員 議員団長 住所 福島市北沢又字清水12-2 電話 558-0014

梅津一匡 建設水道常任委員会委員長 福島地方水道用水供給企業団会議議員 議員団幹事長 住所 福島市野田町四丁目10-32 電話 531-5185

沢井和宏 文教福祉常任委員会副委員長 福島市都市計画審議会委員 広報委員会副委員長 議員団政調会長 住所 福島市大森字中町35-3 電話 546-5037

一般質問

「健康づくりで競争(共創) チャレンジ」について

【問】福島県が運営する「ふくしま健民アプリ」への福島市民の登録者数について伺います。

【答】4月30日現在で、13439人となっております。

【問】令和4年度の取り組みは、令和4年2月1日から令和5年1月31日までであり、4月末日の中間発表では参加者が795人です。「健康づくり競争(共創)チャレンジ」に参加するために必要な「地区登録」を促進する取り組みについて伺います。

【答】令和4年度につきましては、より手軽に取り組むことができるスマホアプリによる参加を促進するため機能改修を行いました。取り組み期間中であれば、アプリ上で地区を選択するだけで随時参加できるようにいたしました。アプリ登録者には、6月1日に地区登録の案内を配信しております。これらの取り組みによりまして、スマホでの参加者は、前年度と比較しますと4月30日現在で、約2倍の649人となっております。効果表れていると考えております。

また、参加意識を高めるため、ホームページで毎月の地区ごとの中間順位や前年度の実績に応じて各地に交付された「健康づくりで競争(共創)チャレンジ」交付金の使い道を公表するなどの方策を実施してまいります。今後も市の広報媒体や各地区の会合、各種団体の事業などの機会を活用して、わかりやすい案内に努めてまいります。

就学前の子どもの視力について

【問】直近3年間の福島市の3歳児健診における視力の結果について伺います。

【答】本市の3歳児健診における視力検査では、アンケート方式による問診と家庭での視力検査の結果、健診会場での屈折検査の結果を踏まえ、医師の診察と総合判断により異常を判定しております。検査結果につきましては、

	令和元年度	2年度	3年度
受診者(人)	1945	1682	1764
要精検者(人・割合)	225 11.6%	210 12.5%	224 12.7%

【問】就学前に、目の疾病の早期発見・早期治療のため、屈折検査機器による再度のスクリーニングを行うべきですが、見解を伺います。

【答】子どもの目の機能は、3歳ごろまでに急速に発達し、6歳から8歳ごろまでにほぼ完成されるとされ、特に弱視は3歳児に発見し治療を開始することで、その多くが改善されるとされております。本市におきましては、母子保健法に基づき3歳児健診の標準検査として視力検査を実施し、また疾病や異常を見逃すことのないよう発見精度の高い屈折検査機器を導入、最新機種に更新するなど早期発見、早期治療につなげているところでございます。3歳児健診での視力検査は年齢的な面でも比較的な検査が可能となることや早期発見による治療効果も高いことから最も有効な検査時期であると認識しておりますが、その後の目の疾病や異常につきましても見逃すことのないよう保護者へ注意喚起を呼びかけてまいります。



屈折検査機器による視力検査

学齢期の子どもの視力について

【問】文部科学省の2020年度学校保健統計調査によると、「裸眼視力」が1.0未満の小中学生は37.52%、中学生は58.29%で過去最多となりましたが、福島市の学校健診における視力の結果について伺います。

【答】令和3年度に市立小中学校を対象にした福島市学校保健統計調査では、裸眼視力が、1.0未満の小中学生は、43.96%、中学生は64.76%となっております。

【問】同調査の「目の疾病」と診断された割合は、小学生4.78%、中学生4.66%でありました。近年、眼科医が「スマホ急性内斜視」の急増を危惧しております。福島市内における小中学生の「スマホ急性内斜視」の実態についてどのようにとらえているのか伺います。

【答】令和3年度の健康診断により目の疾病と診断された割合は、小学校2.25%、中学校1.79%でありました。また、内斜視、内斜視の疑いが認められた児童生徒は、小学校で0.12%、中学校で0.10%でありました。今年度すでに眼科健診を終えた学校から、急性内斜視が疑われる児童生徒が数名いたことも報告されておりますけれども、スマートフォン等のデジタル機器の使用状況との関連は明らかになっておりません。

福島型給食推進事業の拡充

食材価格が高騰する現状においても、栄養バランスが取れた美味しい福島型給食の質と量を継続的に確保するとともに、補助率を1/3に拡大し、保護者の負担をさらに軽減します。

(1) 給食の質と量を確保

福島型給食基準額	現在の金額	7月以降	増加額
小学校1食あたり	280円	300円	+20円
中学校1食あたり	330円	350円	+20円
保育所など1月あたり	4,500円	5,000円	+500円

※私立施設については、増加額分を施設に補助

(2) 保護者負担のさらなる軽減

保護者負担額	現在の金額	7月以降	増加額
小学校1食あたり	210円	200円	△10円
中学校1食あたり	260円	250円	△10円
保育所など1月あたり	3,500円	3,300円	△200円

※単独給食実施校の保護者負担額については、学校ごとに異なります。

※私立施設については(1)と同様

これまでの1/4補助から1/3へ拡大

小中学校1食あたりの支援額 70円⇒100円
保育所等1月あたりの支援額 1,000円⇒1,700円

第4弾市民生活エールクーポン

コロナ禍に加えて原油価格や物価の高騰の影響を受けた市民生活の支援と、疲弊した地域経済の下支えを図るため、市独自の需要喚起策として、『ふくしま市民生活エールクーポン』を発行します。

区分	支援内容
全ての市民(世帯主に送付)	クーポン1人1セット プレミアム額 1,500円
うち、非課税世帯 世帯全員が市県民税非課税の世帯	クーポン1人2セット プレミアム額 3,000円 (+1セット追加)

(スケジュール)

区分	9月	10~11月	12月
全ての市民(世帯主に送付)	引換券送付	市内約1,700店舗(予定)で利用可能	
市県民税非課税の世帯の方(世帯主に送付)	1セット	(9月下旬)1セット追加送付	

※利用期限は令和4年9月から12月までとなっておりますのでご注意ください。

施設園芸エネルギー転換支援

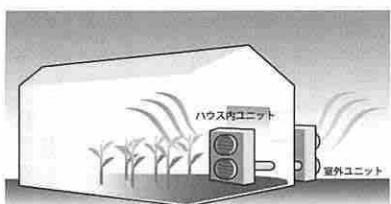
収量・品質を確保できる生産体制づくりと、地球温暖化防止へ貢献する農業者を支援するため、従来の燃油消費型から燃油を使用しない暖房設備の設置に対し補助します。

【事業内容】

- (1) 対象者：市内に住居登録のある方
- (2) 補助内容：園芸施設への燃油を使用しない暖房設備設置費用(地中熱ヒートポンプやバイオマスボイラーなど)
- (3) 支援額：1/3(上限なし)

【支援要件】①~③のいずれかの場合

- ① 既設の燃油使用型暖房設備(ボイラー)からの置き換え
- ② 園芸施設(ハウス)新設に伴い設置する、燃油を使用しない暖房設備
- ③ 既設のボイラーの使用頻度を低減させるために設置する燃油を使用しない暖房設備



(地中熱ヒートポンプ設備のイメージ)

降ひょう被害を受けた果樹生産者への支援(第1弾)

6月3日の降ひょうにより、フルーツライン沿線地区を中心に総額約6億円の被害が生じた事を受け、降ひょう被害生産者への支援を全国に呼びかけるポータルサイトを開設・運営し、ひょう害果の販売情報集約と送料を支援します。

【事業内容】

新規ポータルサイトの開設・運営・コンテンツ作成SNS広告など ※7月に開設予定

(参考：被害状況(6/9時点))

	栽培面積	被害面積	被害見込額
なし	413.7ha	190ha	2.3億円以上
もも	612.5ha	108ha	1.9億円以上
りんご	486.5ha	158ha	1.5億円以上
ぶどう	51.5ha	4ha	約800万円
おうとう	36.6ha	5ha	約500万円
すもも	3.2ha	2ha	約200万円
合計	1,600ha以上	467ha以上	6億円以上

領収書等添付用紙

No. (30 - ①)

領収書

No.003663

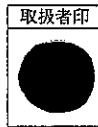
耀くくし 殿

¥ 497,035.

但し 本会(社) No.163
6/2/15/

昭和4年11月16日 上記正に領収いたしました

現金	レ
内 小切手	
約手	
訳 振込	
相殺	



陽光印刷株式会社

代表取締役 和 広


本社 福岡市 区 目 区
TEL 02 4503 7400 (02 4503 7424) 02 4503 7420

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

請求書

2022年 10月 14日 No00042805

耀ふくしま 様



陽光株式会社
 代表取締役社長 田中 隆
 本社/福岡 TEL: 093-822-2117 (024) 249-7110
 東京連絡所/東京 TEL: 03-3352-7873

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品名	数量	単位	単価	金額	消費税等	摘要
22100006	議会だより No.163	64,900	枚	3.5	227,150	22,715	
22100006	折込料	64,200	枚	3.5	224,700	22,470	

税抜金額計	451,850	消費税等計	45,185	合計額	497,035
-------	---------	-------	--------	-----	---------

担当: [Redacted]



第163号

2022年10月16日(日)

耀ふくしま
福島市五老内町3-1 市役所内
電話535-1111 内線(5135)
直通・FAX(533)7615

発行責任者 羽田房男

9月定例会議 補正予算 計26億4777万円を可決

9月定例会議は、9月1日開会、令和4年度福島市一般会計補正予算26億4777万円にかかる予算関係議案3件、令和3年度決算認定議案4件、「福島市立中学校条例の一部を改正する条例制定の件」など条例関係7件、その他の議案7件、併せて21議案、報告8件が提出されました。9日には、決算特別委員会が設置され、令和3年度決算認定議案について14日～16日にわたり審査を行いました。最終日21日には、(仮称)市民センター等の「工事請負契約の件」5議案と教育委員会教育長任命の件等人事案件4件、「有害鳥獣対策のさらなる推進を求める意見書」など2件の意見書が提出され、原案の通り可決及び同意・承認されました。

9月議会の主な議案

◆【主な条例改正】
●福島市立中学校条例の一部を改正
福島市立中野小学校及び福島市立水原小学校の統廃合のため、所要の改正を行うものです。
●(主な改正)
①中野小学校を廃校とし、飯坂小学校に統合し、水原小学校を廃校とし、松川小学校に統合し、松川小学校に統合し、地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備の関する条例
地方公務員の定年の引上げ及びこれに伴う地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴うものです。
●(主な改正)
●定年年齢の段階的引

●福島市手数料条例の一部を改正
市民の利便性向上とデジタル化の推進による効率的な事務執行を図るため、所要の改正を行うものです。
●(主な改正)
●コンビニ交付サービスによる各種証明書の発行手数料を一律100円減額。
●(主な補正予算)
●新型コロナウイルス感染症対策関連
●オミクロン株対応ワクチン接種の推進
16億2257万9千円
▽対象者
●3回目以降の追加接種の方



(仮称)市民センター完成予想図
右は現在の市役所本庁舎

●60歳以上の方
●18～59歳で基礎疾患・重症化リスクがある方
●医療従事者、高齢者施設従事者
①～③の方で3回目、4回目未接種の方、5回目も予定
④左記以外の12歳～59歳の方
③～3回目未接種の方、4回目は未決定
●こどもと妊婦のイン

主張

今定例会議では、令和3年度各会計歳入歳出決算認定議案等の審査が行われました。(裏面を参照下さい)
令和3年度は、5年間の本市の新たなまちづくり全体の指針となる「第6次福島市総合計画まちづくり基本ビジョン」の計画期間がスタートし、概ね10年先の姿として「人・まち・自然が奏でるハートフルな未来協奏(共創)都市」世界にエールを送るまちふくしまを創ることを目指すべく、各施策が展開されました。会派として令和2年12月に、新型コロナウイルス感染症にもなう経営状況の悪化等の情報収集に努めるとともに、支援の充実を図

フルエンザ予防接種 1億2505万6千円
新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を回避し、冬季の医療供給体制の安定を図るため、従来実施している高齢者向けの助成に加え、こどもと妊婦のインフルエンザ予防接種費用を助成するものです。
▽対象者
福島市に住民登録のある生後6か月～18歳までの子ども、妊婦(約42000人)
▽内容
医療機関窓口で市の助成金(2500円/1回)を差し引いた金額で接種可能(自己負担1500円程度で接種可能)
▽期間
R4年10月1日～R4年12月28日
●鉄道事業者への支援
5724万5千円
阿武隈急行線
5564万2千円
福島交通(株)飯坂線
160万3千円
●交通・運輸業者への支援
5352万5千円
市独自に県支援額の1/2相当を上乗せし、支援します。
【令和4年3月16日
福島県沖地震対応関連】
●被害者生活支援

3390万円
災害見舞金(全壊10万円、半壊5万円)、災害援護金貸付金(最大170万円)について、家屋調査の結果を踏まえ予算を追加するものです。
●阿武隈急行線施設復旧支援
1億1912万7千円
地震により被害を受けた阿武隈急行線の施設復旧費用と代替バス運行費用を福島・宮城両県と各沿線市町と協同して支援するものです。
●市指定文化財修復支援
1000万円
地震により被害を受けた市指定文化財の修復を支援します。

復を支援。
▽支援対象…福島市指定有形文化財
▽支援内容…修復にかかる費用の1/2
【その他の補正】
●ふくしまセンターハーフマラソン開催準備
補正額 178万円
債務負担行為
6600万円
令和5年5月21日の初回大会開催に向け準備を進めます。
【9月21日追加議案分】
●(仮称)市民センター整備事業(本體工事)
契約金額 33億円
●契約の相手方
佐藤・安藤・大丸特定建設工事共同企業体

令和6年9月30日のほか、(仮称)市民センター(電気設備・空調設備・給排水衛生設備)の契約も16億3908万8千円で各企業と締結しました。
●ふくしま支援学校屋内運動場改築工事
契約金額
3億3990万円
●契約の相手方
亀谷建設株式会社
●履行期限
令和5年6月30日
【採択された陳情】
●「福島市公立夜間中学に歩行困難な生徒も通えるよう求めることについて」等公立夜間中学関係3件
○「学校図書館整備のための予算化に関することについて」

令和3年度決算と 財政見通しについて

援の一助として、一定の成果を残すことが出来たものと捉え、引き続き、前年度に引き続き、コロナウイルス感染症は公共事業において、人材調達や人員確保等の課題が生じ、年度途中の追加補正や工期の延長等を余儀なくされるなど、影響は少

なくありませんでした。その一方で、今定例会議の、総務常任委員会・協議会で令和5年度から令和9年度までの一般会計の財政収支の見通しを試算した「中期財政収支の見通し」が示されました。その中で、福島駅前交流・集客拠点施設整備をはじめとする大型事業の本格化や学校施設や市営住宅等の長寿命化・更新など、投資的経費の額が高水準で推移し、その財源に市債を活用することから、公債費及び市債残高の増加が続く、各年度に20～50億円余の財源不足が見込まれ、財政調

沢井和宏
経済民生常任委員会委員長
複合市民施設調査特別委員会副委員長
福島市都市計画審議会委員
議員団政調会長
住所 福島市大森字中町35-3
電話 546-5037

梅津一匡
総務常任委員会委員長
議会運営委員会委員
ICT活用検討委員会委員
議員団幹事長
住所 福島市野田町四丁目10-32
電話 531-5185

羽田房男
文教福祉常任委員会委員長
議会改革検討委員会委員
議会総務課長
議員団長
住所 福島市北沢又字清水12-2
電話 558-0014

一般質問

新型コロナウイルス感染者への全数把握方法の見直しについて

【問】これまで、国や自治体は罹患患者に対して入院勧告、就業制限など、また、医師は全ての罹患患者の発生届を提出する必要があると見られてきたが、定数把握方法の見直し後の罹患患者の把握について伺います。

【答】9月26日からの見直し後は、発生届の範囲を65歳以上の方、入院を必要とする方、重症化リスクがあり治療薬投与等が必要な方、妊娠している方に限定し、それ以外の方は年代別の数の報告となります。陽性者の総数の把握は継続されますが、市町村別の情報は把握できなくなります。

【問】見直し後、重症化リスクが低いとされる市民への健康観察を含めた自宅療養者への支援策の全体像について伺います。

【答】重症化リスクが低く発生届がない方は、個人情報把握が難しいため、療養証明や食糧支援などを希望される場合、陽性者であることなどの確認方法などの課題があります。健康観察を含めた自宅療養者への支援策は、国で検討し全国一律での実施が想定されます。

くだものの消費拡大の推進について

【問】東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う放射線物質の影響を受け、風評被害が続いています。本市が取り組んできた、消費拡大推進のためこれまでの販売促進・拡大と消費拡大に向けた事業の効果について伺います。

【答】今年2月に消費者庁が実施した、風評被害に関する消費者意識の実態調査では、放射性物質を理由に福島県産の購入をためらう人の割合が6.5%とこれまでの最小値となるなど、風評払拭対策においても着実に効果が表れていると捉えています。

【問】令和2年度農林水産省農業算出額推計では、福島市産のモモは全国2位、日本ナシは全国1位の農業産出額です。これまでに市産のくだもの消費拡大のため消費者や需要者動向を的確にとらえた販売戦略手法について課題も含め伺います。



品質向上と販売促進で消費拡大を目指す

【答】贈答用品の通信販売促進やふるさと納税の返礼品での活用、新たな販売先を活用した消費拡大を図り、量販店での販売などで対面によるPRを行い、また、くだもの摂取量が少ない20代から40代の世代に訴求(需要喚起)するため、くだものを使ったスイーツなど魅力ある加工品の開発を推進するとともに、SNS等を活用したPRを行います。

ごみの減量化について

【問】令和4年度ごみ減量化促進事業は、市民1人1日当たりの生活系ごみ排出量(資源物を除く)を530グラム以下とする目標です。令和元年4月にスタートした「ごみ減量化大作戦」の施策によるごみ減量の成果について課題も含め伺います。

【答】「ごみ減量化大作戦」は、生ごみの水切りの徹底、分別の徹底などを柱に、様々な減量化施策に取り組んだ結果、目標の1人1日の排出量890グラムを達成はできませんでしたが、市民からは、ごみの減量化・資源化に対する意識の向上と取り組みの重要性を実感する声も聞かれ、一定の成果があったと捉えています。分別収集の一層の強化、減量化各般にわたる創意工夫などが必要であり、今後も、より多くの市民に皆さまに取り組みの輪が広がるよう普及啓発に努め、一層のごみ減量化に取り組みます。

プラスチック製容器包装の分別事業とリサイクル向上について

【問】プラスチック製容器包装は、分別と排出の仕方に十分配慮しなければ、「ゴミ」として焼却されます。令和3年度には、1903トンと収集量が年度ごと増加している要因の分析について伺います。



梱包し搬出するプラスチック製容器包装

【答】海洋プラスチック問題などの社会的要因や、ごみ分別の啓発活動、市民一人ひとりの意識の高まり、分別が徹底されたことで、収集量が増加したと考えています。

【問】経済協力開発機構は、「環境流出の対策を講じなければ世界のプラスチックごみは2060年に現状の3倍になる」と予測した報告書を公表しました。ポイ捨て防止対策など、プラスチックごみの環境流出防止のための対策強化について伺います。

【答】海に流出するごみの約8割は、陸由来と

されていますので、引き続き、県内各地で開催される「海ごみゼロキャンペーン」への活動を積極的に支援し、ごみを身近な問題として広く関心を深めます。

プラスチック製容器包装収集時に混在する禁忌品の取り扱いについて

【問】プラスチック製容器包装収集時に、混在している注射器・注射針、カミソリ、電池、スプレー缶など8品目の禁忌品の混入防止対策について広報も含め伺います。

【答】T字カミソリなどの刃物、注射針等、多くの危険物が入っている場合があり、市ではホームページやごみ分別アプリ「さんあーる」等各種媒体を利用した広報を実施した結果、混入率は減少傾向にあります。危険な異物が混入している状況にありますので、引き続き、きめ細やかな広報を実施し、市民の皆さまに浸透を図ります。



収集時に混在している注射針などの禁忌品

エネルギーの地産地消について

【問】あらかわクリーンセンター焼却工場では、5年間の年間平均値で、2764万7212キロワットを発電し、余剰電力は市立小中学校及び市公共施設等に供給し、「エネルギーの地産地消」を図っています。供給している小中学校数、市公共施設数について伺います。

【答】令和4年9月1日現在、小学校45校、中学校19校、特別支援学校1校すべての市立学校施設計65校、市公共施設76施設の合計141施設に電力を供給しています。

街路樹の安全管理について

【問】街路樹等の巨木化により、街路樹の根上がりによって舗装や縁石の損傷を招き、歩道が盛り上がりによる、通行や歩行に支障箇所への対応・対策について伺います。

【答】街路樹の根上がり原因で、舗装や縁石を持ち上げて歩行者の通行に支障を来している歩道が見受けられた箇所は、計画的な修繕に取り組み、今後も、適切な樹木の管理を行い、安全な通行の確保に努めます。



根上がりによる盛り上がった歩道

令和3年度決算の特徴

令和3年度一般会計の決算額は歳入総額が1439億681万7096円で前年度に比べ4.9%減少、歳出は1333億5552万5750円で前年度に比べ13.3%減少し、これに特別会計を加えた決算の総額も、歳入・歳出ともに前年度に比べ減少となりました。主な要因としては、新型コロナウイルス感染症に関する特別給付金に伴う、国・県支出金や事業費の減が要因です。

財政分析においては、財政力指数は0.777で前年度(0.792)に比べ0.015ポイント減少。経常収支比率においては、86.4%で前年度(89.8%)に比べ3.4ポイント低下しておりますが、今後も福島県東部地区市街地再開発をはじめとする大型事業や学校改修などの公共施設対策に多額の費用が必要となります。また、新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響は、依然として先行き不透明な中、頻発する地震に加え、集中豪雨や大雪といった自然災害が続いています。これらに迅速に対応し、市民の安全安心な暮らしを守るため、緊急度や優先度の高い事業を中心に、限りある財源や人的資源の有効活用が求められます。

令和3年度一般会計・特別会計決算状況

区分	歳入	歳出
一般会計	1,439億681万7千円	1,333億5,552万6千円
国民健康保険事業費	251億2,219万1千円	234億6,975万9千円
飯坂町財産区	2億1,198万3千円	8,924万円
公設地方卸売市場事業費	2億9,912万1千円	2億6,393万9千円
土地区画整理事業費	5,117万2千円	4,920万4千円
介護保険事業費	274億1,628万1千円	269億8,772万円
庁舎整備基金運用	100万円	100万円
後期高齢者医療事業費	36億8,351万1千円	36億7,050万6千円
青木財産区	1,405万9千円	69万9千円
工業団地整備事業費	1億8,888万9千円	1億8,888万9千円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	3,052万3千円	991万円
合計	2,009億2,554万7千円	1,880億8,639万2千円
令和3年度	収益的収支	収益的支出
水道事業会計決算状況	77億9,312万1,065円	68億3,649万5,616円
	資本的収入	資本的支出
	9億6,235万7,577円	28億3,908万2,006円

領収書等添付用紙

No. (45-①)

領収書

No. 003683

光耀 3<1>し 殿

¥ 494,341.

但し 現金(小) No.164 印あり

2005年 3月 8日 上記正に領収いたしました

内	現金	✓
	小切手	
	約手	
	振込	
訳	振込	
	相殺	



陽光印刷株式会社

代表取締役 榎田 広

本社 / 福島市南目黒町字西目黒
TEL (024) 233-2000 FAX (024) 233-2020

金額訂正並に社印・取扱者印なきものは無効とする

No.45-②


請求書

2023年 1月 20日

No.00044315

耀ふくしま様

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。



陽光印刷株式会社
 代表取締役 廣田 隆
 本社 / 福島県いわき市
 TEL 0246-2333002 FAX 0246-2333003
 東京連絡所 / 東京都港区
 TEL 03-3352-7873

No.	品名	数量	単位	単価	金額	消費税等	摘要
23010007	議会だより No.164	64,550	枚	3.5	225,925	22,593	
23010007	折込料	63,850	枚	3.5	223,475	22,348	
						税抜金額計	449,400
						消費税等計	44,941
						合計額	494,341

担当: [Redacted]



第164号
2023年1月22日(日)
輝ふくしま
福島市五老内町3-1 市役所内
電話535-1111 内線(5135)
直通・FAX (533) 7615
発行責任者 羽田房男

12月定例会議
原油価格・物価高騰等対策などへ
一般会計52億5千万円余の補正予算可決!

12月定例会議は12月1日開会、福島市一般会計補正予算46億1921万9千円に係る予算関係議案6件、条例関係9件、その他の議案5件、併せて20議案、報告1件が提案されました。そのうち、「福島市いじめ問題対応改善有識者会議設置条例」「いじめ問題対応改善有識者会議費77万3千円等の総額316万9千円の一一般会計補正予算」「損害賠償の額の決定ならびに和解の件」の3議案については、急を要するため、1日に先議され、可決されました。8日、13日には、16名の議員の一般質問が行われました。8日には、当会派からも登壇し一般質問を行いました。(内容は裏面に掲載)

12日には、国の経済対策関連予算5億1509万4千円、「給与改定等による給与費補正」等の1億1668万2千円に係る予算関係8件、条例関係3件が追加提出されました。最終日16日には、「固定資産評価審査委員会委員選任の件」「農業委員会委員任命の件」等5件が追加提出され、原案の通り賛成多数により可決・承認・同意されました。

12月議会の主な議案

【主な条例改正】
「福島市文化振興条例制定」

福島市ならではの特色ある文化を守り、持続的に発展させていく取り組みを推進していくため制定。

- 基本理念を規定
市、市民、文化活動を行うもの、事業者の役割を規定
基本的方向性を規定
基金の設置
文化振興審議会設置
「保育士等奨学資金貸付条例の一部改正」

保育士の配置を必要とする市内の児童福祉施設を対象に加える。
(返済免除対象を拡大)
・児童厚生施設
・児童養護施設
・障がい入所施設
・児童発達支援センター
・児童心理治療施設
・認可外保育施設
「いじめ問題対応改善有識者会議設置条例」
いじめへの対応を改善し組織的にいじめ問題への対応・支援を行うための相互連携体制を構築し、子どもたちの心身の健全な成長に寄与するため設置する。
委員5人以内とする



福島市長へ会派要望書提出

「議会議員報酬等に関する条例改正」
12月期末手当
0・05月分引き上げ
「市長等の給与に関する条例改正」
12月期末手当
0・05月分引き上げ
「福島市職員給与に関する条例改正」
12月期末勤続手当

主張

12月22日、木幡浩市長、清野一浩水道事業管理者、佐藤秀美教育長へ、「令和5年度予算要望書」を提出しました。

令和4年度は、東日本大震災並びに東京電力福島第一原子力発電所事故から11年が経過。中間貯蔵施設へ総量12万4680m³の汚染土壌の輸送が完了し、復興の1つの節目となり、着実に進展していきま

すが、トリチウム汚染水の海洋放出問題や東京電力福島第一・第二原子力発電所の廃炉作業が計画通り進捗しておらず、引き続き、さらなる復興政策と風評被害対策を進めていく課題が残されています。令和2年2月1日に「指定感染症」とした政令の施行から、4年目

0・05月分引き上げ
・初任給、若年層の給料月額引上げ
【主な補正予算】
(原油価格・物価高騰等総合緊急対策関連)
■農業用燃油価格高騰対策支援
2300万円
▽対象者
A 重油2300ℓ以上又は灯油2500ℓ以上購入する農家
▽補助内容
令和4年度内の燃油購入量の負担増加分の1/3
(5万円以上が対象)
(新型コロナウイルス感染症対策)
■第8波に備えた検査

医療費の追加
2億9200万円
▽PCR検査等
7万人分追加し、16万人分を確保
▽入院医療費
14000人分追加し
22000人分を確保
(福島県沖地震対応関連)
■災害等廃棄物処理費の追加
20億8000万円
当初想定 710棟
実績見込み893棟
一部損壊住宅修理支援の追加
1200万円
(その他の補正予算)
■救急車への12誘導心電図の配備

1652万8千円
・全ての救急車10台へ配備する。(現在3台)
■公立夜間中学開設に向けた準備
320万円
令和6年度開校に向け第4小北校舎(総合教育センター)改修設計に着手します。
■街路灯LED化
1000万円
当初計画の年間1000灯から2000灯を追加し、12000灯をLED化します。
■河川土砂浚渫
4000万円
・五十辺地区猫淵川他13河川で実施

【12日提出追加補正】
■国の総合経済対策関連予算(第1弾)
5億1509万4千円
◇出産・子育て応援交付金
2億3700万円
・妊婦と子ども一人当たり5万円給付
◇子どもの安全・安心対策推進事業
7886万円
・送迎バスへの安全装置設置
子ども見守りGPSタグ、登園管理システムの導入
◇防災重点ため池改修事業
1100万円
・大笹生地区安養寺沼

◆通学路安全対策
係る細項目は、「自然災害から市民の生命・財産を守るため、河川堤防の強化・排水設備の増設を進め、風水害に強いまちづくりに努めること。また、災害対策の強化を図るため、組織的な防災訓練を徹底し、さらに強化を図ること。特に、災害弱者・情報弱者といわれる障がい者・子ども・高齢者への対策を充実すること」など76項目の要望内容です。
会派は、令和7年度を目標年次とした「第6次福島市総合計画」の目指すべき将来のまちづくり基本ビジョンの姿や施策の方向性などに對し、より具体的な政策提言を行うなど、さらなる市民生活の安全安心と向上の実現に向け取り組んでまいります。



現在の消防署
(市民会館跡地へ移転予定)

令和5年度予算に関する要望書を提出

入歳出決算及び基金運用状況審査意見書において、財政力指数は0.77で、前年度(0.792)に比べ0.015ポイント低下しています。また、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は86.4%で、前年度に比べ3.4ポイント低下しています。

維持のために必要な支援の充実を図るとともに、国・県に対し財政支援のさらなる拡充を求め、重点施策は「市民との共創により、平和都市、安全で安心して生活のできる福島市づくりについて」を含め14項目。重点施策に



沢井和宏

経済民生常任委員会委員
複合市民施設調査特別委員会副委員長
福島市都市計画審議会委員
議員団政調会長
住所 福島市大森字中町35-3
電話 546-5037



梅津一匡

総務常任委員会委員長
議会運営委員会委員
ICT活用検討委員会
議員団幹事長
住所 福島市野田町四丁目10-32
電話 531-5185



羽田房男

文教福祉常任委員会委員
議会改革検討委員会委員
議会機能強化計画策定特別委員会委員
議員団長
住所 福島市北沢又字清水12-2
電話 558-0014

一般質問

新型コロナウイルスの乳幼児への接種について

【問】現行の制度では、令和5年3月末で新型コロナウイルスの接種は終了となります。接種を希望される方の接種を確実に可能とするため、接種期間の延長を国に求めるべきと考えます。見解を伺います。

【答】新型コロナウイルス接種に対する、今後の方針については、国から未だ示されていないことから、11月に全国知事会においてワクチン接種の見通しを早期に示すよう、国に対する緊急提言に盛り込まれております。このため、本市としては接種期間内に接種を完了できるよう、接種体制の確保に努めると共に、今後、国から方針が示された際には適切な接種体制を確保し、速やかに周知してまいります。

また、乳幼児接種をはじめとするワクチン接種については、先日も接種体制確保の方策について、直接国と折衝してきたところであり、今後も引き続き、ワクチン接種を希望する方々が速やかに接種できるよう、取り組んでまいります。

福島駅東口自転車駐車場整備について

【問】現在までの検討状況を含め、今後の整備に向けての取り組みについて伺います。

【答】福島駅東口周辺における恒久的自転車駐車場の整備に向けては、暫定設置した「さんかく広場南」「曾根田駅南」の利用状況や交通結節点としての利用者の利便性、さらには福島駅東口地区市街地再開発事業完成後のまちなかの人流等も想定しながら、駅周辺の公共用地や民有地について候補地の選定を進めております。具体的には、各候補地固有の課題、アクセス性や収容台数、整備手法、費用などについて比較検討を行っているところであり、これらを精査した上でできるだけ早い時期に適地を決定し、整備に着手してまいりたいと考えております。

教育行政に対する方針について

【問】福島市内の小中学校における、いじめ問題に対する教育行政の課題について、その解決のための施策も含め伺います。

【答】福島市いじめ問題対策委員会専門部会より、本年1月に提出された福島市内公立小学校で発生した、いじめ重大事案の調査報告書において、いじめ重大事案に対する市教育委員会の法・条例・市基本方針の解釈や適用にあたっての混乱等が問題の長期化・複雑化につながったという指摘がなされました。教育委員会と致しましては、この指摘を重く受け止め、いじめ対応の校内研修資料を新たに作成すると共に、弁護士を講師とした校長及び教頭対象の研修会をそれぞれ実施し、その内容を全教職員に共有させました。またいじめ報告の様式を見直し、確実に文書による報告がなされるよう改善を図りました。この度、同種事態の発生防止に向け、本市のいじめ対応を改善し教育委員会と市長部局の連携体制の構築による、対応について新たに検討する、「福島市いじめ問題対応改善有識者会議」を設置することとし、有識者会議の提言を受け、市長部局と連携してさらなる改善を進めてまいります。

地域の健康づくり組織について

【問】新型コロナウイルス感染症の影響から、地域の健康づくり活動が制限される状況が続いております。コロナ禍においても取り組める活動について、全市のものとして広げていく必要があり。現在進められている普及・啓発の取り組みを含め、今後の取り組みについて伺います。

【答】地域の健康づくりの取り組みを全市民のものとして広げていくために、11月12日に開催した健都ふくしま創造市民会議において、地域の健康づくり先進事例として健都ふくしま創造事業・立子山地区協議会の取り組みが報告されました。立子山地区協議会では、コロナ禍で集会所等に集まる「いきいきももりん体操」や「サロン」が自粛となったため、独自の取り組みとして「立子山健康チャレンジシート」による自宅でもできる健康づくりやお弁当配食をはじめました。この結果、コロナ禍においても運動・減塩・感染予防としての検温の取り組みを継続させることが出来ました。さらに地域のひとと人とのつながりが再構築出来、安心して住める健康なまちづくりへの取り組みが進んでいます。今後市内の先進地区での取り組みを紹介しながら、コロナ禍においても地域ぐるみの健康づくりを推進してまいります。

【問】各地区の健康づくりに関する一人ひとりの取り組みに応じてインセンティブ交付金を交付する「健康づくりで競争(共創)チャレンジ」が

進められております。地域の健康づくりとまちづくりを推進するため、インセンティブ交付金を今後拡充すべきと考えます。見解を伺います。

【答】健康づくりで競争(共創)チャレンジは、個人の健康づくりにとどまらず、交付金を活用した地域独自のまちづくりを契機とする、地域を挙げての健康づくりにつながっております。さらに地区の人と人とのつながりが増えるなど、地域コミュニティの活性化などにもつながっております。参加者は10月末現在で、1430人で、令和3年度の635人から増加しております。交付金は地域資源の掘り起こしや地域課題の解決に向けた事業などに活用されております。今後取り組みを継続していく上で、さらに参加者を増やすことが不可欠であると考えております。交付金の拡充が参加者増加の手段として有効かを含め、取り組み内容を検討しているところでございます。

医療・介護人材の確保について

【問】今年度実施されている介護従事者の人材定着・確保に向けた取り組みについて伺います。

【答】本年度から介護人材確保対策推進パッケージとして、確保・定着・育成の3本の柱により対策に取り組んでおります。確保支援としては、介護資格取得者に対する助成に加え、新たにやり甲斐のある仕事であるという介護職の魅力若し世代に伝える動画を作成中です。定着支援としては、ケアマネージャー資格の取得に対する助成に加え、若手・中堅・管理者といった職員の階層ごとの研修をオンラインで実施し、キャリアアップを支援する環境を整え、早期離職防止と定着促進を図っております。育成支援としては、階層ごと研修の実施に加え、地域包括支援センター職員に対する若年性認知症に関する基礎研修、事業所管理者等に対するストレスマネジメント研修を実施しております。

【問】県北圏域の自治体と連携し、県北圏域独自の保健師、助産師、看護師及び准看護師や介護福祉士の育成・確保を図るための制度を設けるべきです。見解を伺います。

【答】ふくしま田園中枢都市圏ビジョンにおける、地域医療の充実に向けた取り組みを進めるため、連携市町村で組織するワーキンググループを設置し、意見交換をスタートしたところであります。医療従事者・介護人材の確保・育成は、重要な取り組みの一つであると認識しておりますので、今後ワーキンググループで協議し検討してまいります。

「福島市除雪対応マニュアル」策定

近年の記録的な大雪による交通障害が発生し、市民生活や社会活動に大きな影響を及ぼしております。福島市では、昨年11月に降雪に対する除雪体制の整備や情報の収集・提供、除排雪の対応についての具体的な行動等を定めました。マニュアルの主なポイントは

- ① 市民との共創による除雪体制の構築
- ② 町内会等への除雪活動の支援
- ③ 初動を重視した体制の確保
- ④ 降雪、除雪等に関する確かな情報伝達です。

市議会でも「建設水道常任委員会」において「除雪に関する調査」を行い、「除雪体制の安定的な確保と強化」「市、市民、除雪業者の連携」「小型除雪機械貸出制度の拡充」「除雪情報の発信」等について、市当局に提言いたしました。



公立夜間中学校開校に向けた令和5年度スケジュール

令和5年度スケジュール	令和5年度(2023)												令和6年度
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
広報・周知		市政だより掲載	ポスター・チラシ配布										
入学調査		入学説明会	面接等実施										
改修工事		入学希望調査	入学願書受付										
													令和6年4月開校
													必要備品等の準備

令和6年度の学級編制に向けて、入学予定者に対して10月までに面接等を実施予定。ただし、10月以降についても願書受付及び面接等については随時実施し、個別に対応する予定。

現金出納簿

支出科目(資料購入費)

(No. 1)

年 月 日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支 出 内 容
4 4 11	2	30,030	30,030	D-file(令和4年4月発行号～令和4年9月発行号)Beacon Vol.90・91
5 25	6	1,080	31,110	文字の大きな時刻表
6 27	10	9,990	41,100	福島市の100年
9 12	22	30,030	71,130	D-file(令和4年10月発行号～令和5年3月発行号)Beacon Vol.92・93
12	23	110	71,240	D-file振込手数料
計		71,240	71,240	

領収書等添付用紙

No. (2 - ①)

No.

領収証

耀ふくしま 福島市議団 様

金額

¥30,030

但 自治体情報誌「ふくしま」2022年度C号購読料として

2022年 4月 11日 上記正に領収いたしました

内 訳

消費税額等 (%)

〒112-0013 東京都文京区春日1-5-8

イマジック出版株式会社

代表取締役

片岡 幸



耀ふくしま 福島市議団 様

下記の通り納品致します。

¥30,030

三栄出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
TEL 03-3942-2520
FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2022年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2022年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,475	4,950
5	D-file 2022年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,475	4,950
6	D-file 2022年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
7	Beacon Vol.90(夏号),Vol.91(秋号)	2	1,100	2,200
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	13	30,030

耀ふくしま 福島市議団 様

11885

下記の通り御請求申し上げます。

¥30,030

三栄出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
TEL 03-3942-2520
FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2022年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2022年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,475	4,950
5	D-file 2022年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,475	4,950
6	D-file 2022年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
7	Beacon Vol.90(夏号),Vol.91(秋号)	2	1,100	2,200
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	13	30,030

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (6)

本はこころのゆとり

岩瀬書店

<http://www.iwasebooks.co.jp>

福島駅西口店

TEL:024-526-2610 09:00~21:00

店No: レジNo:0002
2022年05月25日(水) 10時18分

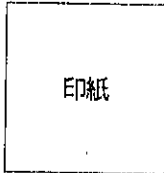
領収証

光 3-く(子) 様

合計 ￥1,080
(うち消費税等 ￥98)

但し文字・数字・時刻表として
売上レシートNo. 020456952

上記正に
領収いたしました



福島市栄町1-1
福島駅西口パワーシティピボット内



<保管上のお願>
内側に折って保管して下さい

レシートNo:020456953



領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (10 - ①)

№157933

領 収 書

西暦2022年 6月27日

口座コード	[REDACTED]	新規
-------	------------	----

株式会社 岩

本社・外務センター TEL:021-533-1122 FAX:533-1130
 外 務 部 山 TEL:021-936-2231 FAX:936-2232
 大森町アラスカ TEL:021-516-0655 FAX:516-0655
 エーケーエフビル TEL:021-555-0886 FAX:555-0887
 福島県西日吉 TEL:021-526-2610 FAX:526-2612
 鎌 田 岩 TEL:021-551-5566 FAX:551-5567
 高久町アラスカ TEL:021-936-2220 FAX:936-2221
 会津若松駅前 TEL:0212-22-3366 FAX:22-2238

光程 3,くしま 様

合計 ¥ 9990-

月	日	書 名	巻	冊数	単 価	金 額	
		福島年100年		1	円	9990	
合 計						¥9990	
10%対象本体価格					円	消費税	円
8%対象本体価格					円	消費税	円

注: ※は軽減税率8%対象商品
 注: ○は非課税対象商品
 上記金額正に領収致しました

登録番号



No. 021011303

請求書

2022年6月27日



耀ふくしま

様

本社・外商センター 福島市御山字中川原80-1 TEL024-533-1122 FAX024-533-1130
 外務部郡山販売課 郡山市富久山町八山田字大森新田36-1 TEL024-936-2231 FAX024-936-2232
 八木田店プラスゲオ 福島市八木田字並柳183-1 TEL024-546-0055 FAX024-546-0055
 ミークベニマル福島西店 福島市八木田字荻野2-1 TEL024-555-0885 FAX024-555-0887
 福島駅西口店 福島市栄町1-1 パワーシティピボット1F TEL024-526-2810 FAX024-526-2812
 鎌田店 福島市藤田字西舟戸11-1 TEL024-554-5555 FAX024-554-5557
 葛久山店プラスゲオ 郡山市葛久山町八山田字大森新田36-1 TEL024-936-2220 FAX024-936-2221
 会津若松駅前店 会津若松市白虎町225 TEL0242-22-3385 FAX0242-22-2288
 取引銀行 東邦銀行本店営業部 当座預金 552
 郵便振替 東京 00110-0-78640

合計金額 ¥ 9,990

(消費税含む)

書名 (誌)	巻号数	冊数	税込単価	金額	摘要
福島市の100年		1	9,990	9,990	
計					
		1		9,990	
※印は軽減税率適用商品			8%対象 本体価格	0	消費税額 0
			10%対象 本体価格	9,082	消費税額 908
			旧8%対象 本体価格	0	消費税額 0

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (22-0)
23

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
04-09-1282294		
取 扱 店	フクシマシンハマチョウ	
払 込 口 座		
払込金額	*30,030	料 金 *110
		振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*30,140	
おつり	*0	
とっても便利！安心！オトク！ ゆうちょデビット サービス開始！		

No.23

印紙税申告納付につき廻町
税務署承認済

納品書

No. 43490

2022年09月07日 頁 1

耀ふくしま 福島市議団 様

下記の通り納品致します。

¥30,030

イカロ出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
TEL 03-3942-2520
FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2022年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2023年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
5	D-file 2023年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
6	D-file 2023年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,475	4,950
7	Beacon Vol.92(冬号),Vol.93(春号)	2	1,100	2,200
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要	合計	13		30,030

請求書

No. 43490

2022年09月07日 頁 1

耀ふくしま 福島市議団 様

11885

下記の通り御請求申し上げます。

¥30,030

イカロ出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
TEL 03-3942-2520
FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2022年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2022年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2023年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
5	D-file 2023年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
6	D-file 2023年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,475	4,950
7	Beacon Vol.92(冬号),Vol.93(春号)	2	1,100	2,200
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要	合計	13		30,030

現金出納簿

支出科目(事務費)

(No. 1)

年	月	日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支出内容
4	4	7	1	34,236	34,236	印刷機リース料 4月分
	5	9	4	34,236	68,472	印刷機リース料 5月分
		21	5	4,440	72,912	NHK 令和4年4月～令和4年5月
	6	4	7	2,670	75,582	電話料金5月請求分
		7	8	34,236	109,818	印刷機リース料 6月分
		14	9	155,100	264,918	印刷機インク代
	7	7	11	34,236	299,154	印刷機リース料 7月分
		7	12	2,684	301,838	電話料金6月請求分
		7	13	4,440	306,278	NHK 令和4年6月～令和4年7月
	8	3	15	2,685	308,963	電話料金7月請求分
		8	16	34,236	343,199	印刷機リース料 8月分
		31	17	822	344,021	つづりひも、綴込表紙
	9	7	18	34,236	378,257	印刷機リース料 9月分
		7	19	2,674	380,931	電話料金8月請求分
		7	20	4,440	385,371	NHK 令和4年8月～令和4年9月
		9	21	4,950	390,321	令和4年度タブレット端末通信料政務活動費分(令和4年4月～令和4年9月分)
	10	5	24	2,643	392,964	電話料金9月請求分
		7	25	34,236	427,200	印刷機リース料 10月分
	11	6	27	2,660	429,860	電話料金10月請求分
		6	28	4,440	434,300	NHK 令和4年10月～令和4年11月
	計			434,300	434,300	次葉へ

現金出納簿

支出科目(事務費)

(No. 2)

年 月 日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支 出 内 容
			434, 300	前項より
4 11 7	29	34, 236	468, 536	印刷機リース料 11月分
12 7	31	34, 236	502, 772	印刷機リース料 12月分
	9 32	2, 688	505, 460	電話料金11月請求分
5 1 7	33	2, 682	508, 142	電話料金12月請求分
	7 34	4, 440	512, 582	NHK 令和4年12月～令和5年1月
	10 35	34, 236	546, 818	印刷機リース料 1月分
	17 36	4, 290	551, 108	A4コピー用紙
	2 7 39	34, 236	585, 344	印刷機リース料 2月分
	10 40	2, 695	588, 039	電話料金1月請求分
	3 6 41	2, 720	590, 759	電話料金2月請求分
	6 42	4, 440	595, 199	NHK 令和5年2月～令和5年3月
	7 43	34, 236	629, 435	印刷機リース料 3月分
	7 44	4, 950	634, 385	令和4年度タブレット端末通信料政務活動費分(令和4年10月～令和5年3月分)
	4 8 46	2, 651	637, 036	電話料金3月請求分
	25 47	2, 649	639, 685	電話料金4月請求分
計		205, 385	639, 685	

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (/ - ①)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年4月分 リース代

2022年 4月 7日

福島市旭町2-27 サクシード菅田1階
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8803

契約 NO. _____

賃貸借(リース)契約書

令和元年 8 月 1 日

賃借人 (甲)

住 所 福島県福島市五老内町 3 番 1 号 市役所 7 階

氏 名 社民党・護憲連合
団 長 羽田 房男

賃貸人 (乙)

住 所 福島県福島市旭町 2-27 サクシード誉田 1 階

氏 名 有限会社 水野教材社
福島営業所
所 長 大橋 稔

甲と乙は、次の通り契約します。
この契約の成立を証するために本書 2 通を作成し、甲乙
各 1 通を保有します。

(目的)

第1条 乙は、第2条記載の条件（以下「賃貸借」という。）を甲へ賃貸し、甲はこれを賃借する。

(賃貸借物件)

第2条 賃貸借物件は、別表（2）項記載の通りとする。

(設置場所)

第3条 賃貸借物件の設置場所は、別表（3）項記載の通りとする。

(賃貸借期間)

第4条 賃貸借期間は、別表（4）項記載の通りとする。ただし、甲乙協議の上、本契約を更新することができる。

(賃貸借料)

第5条 賃貸借料は、別表（5）項記載の通りとする。ただし賃貸借物件に対する公租公課に変動を生じた場合は、甲乙協議の上これを変更することができる。

(賃貸借料金の支払)

- 第6条
- ① 甲は、別表の（6）項記載の通り乙に支払うものとする。
 - ② 甲は、前項の期間内に支払わなかった場合は、政府契約の支払い遅延防止法に関する法律（昭和24年法律第256号）に定める支払遅延利息を乙に支払うものとする。

(賃貸借物件の受渡し)

- 第7条
- ① 乙の賃貸借物件の機能確認の為、賃貸借期間開始前に引き渡しを行う。その場合は賃貸借物件引き渡し日から契約開始日の前日まで、甲は当該物件を使用できるものとする。
 - ② 甲は乙の立会いのもとに賃貸借物件を検査のうえ受領するものとし、乙に対して物件受領書を交付するものとする。

(瑕疵担保)

第8条 前条の検査のとき賃貸物件に瑕疵があった場合、甲は乙に対して補修の請求をすることができる。

(賃貸借物件の保守点検)

- 第9条
- ① 保守点検：機械の使用に支障を起さぬよう乙の通常業務時間内に表記設置場所において行う。
 - ② 緊急修理：万一故障が生じた場合は甲の通知により乙は乙の通常業務時間内に表記設置場所に技術サービス担当を速やかに派遣し、修理する。

(賃貸借物件の借用および保全)

第10条 甲は、賃貸借物件を本来の用法に従い、善良な管理者の注意を持って使用するものとする。

(賃貸借物件の現状変更)

第 11 条 賃貸借物件について、甲はあらかじめ乙の承諾を得た場合を除き第 3 条の設置場所から移動、他の物件との付着、改造、その他性能機能について変更等現状を変更することはできないものとする。

(賃貸借物件の滅失等)

第 12 条 ① 賃貸借物件の引渡し以来、滅失、又は賃貸借物件が損傷して修理不能の場合、甲は書面で乙に通知するものとし、乙がこれを確認したときこの契約は終了するものとする。
② 前項の場合の損害等については、甲乙協議して定めるものとする。

(保険)

第 13 条 乙は賃貸借物件に対し、乙を被保険者とする動産総合保険を付するものとする。

(契約解除)

第 14 条 ① 甲又は乙は、相手方が正当な理由なくして本契約の条項に違反したときは、文書を持って通知し、本契約を解除することができる。
② 前項の場合の損害賠償等については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。

(返還)

第 15 条 本契約が第 13 条により解除された場合、甲は速やかに賃貸借物件を乙に返還する。
なお、返還に伴う費用は解除された相手方の負担とする。

(権利・義務の譲渡制限)

第 16 条 乙は、本契約の存続中、甲の承諾なしに賃貸借物件及び本契約から生ずる権利義務を第三者に譲渡し、物件に担保権又は、その他の権利を設定することはできない。

(疑義の決定)

第 17 条 本契約に定めない事項については、必要に応じ甲乙協議して定めるものとする。

個人情報取扱特記事項

- 1 乙は、この契約による業務（以下「業務」という。）を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう個人情報を取り扱わなければならない。
- 2 乙は、業務に関して知り得た個人情報を他人に知らせ、又は業務以外の目的に使用してはならない。なお、この契約が終了した後においても、同様とする。
また、乙は、業務に従事している者に対し、当該業務に関して知り得た個人情報をその在職中及び退職後において他人に知らせ、又は業務以外の目的に使用してはならないことなど個人情報の保護に関して必要な事項を周知させるものとする。
- 3 乙は、業務を行うために個人情報を収集するときは、当該業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適性かつ公正な手段により収集しなければならない。
- 4 乙は、業務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外に利用し、又は第三者に提供してはならない。
- 5 乙は、業務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。
- 6 乙は、業務に関する個人情報の管理責任者を定め、業務に関し個人情報を取り扱う事務に従事するものを最小限の者に限定し、当該従事者を甲に報告しなければならない。また、乙は、それらの者以外に、業務に関し個人情報を取り扱う事務を行わせてはならない。
- 7 乙は、甲の承諾があるときを除き、業務を行うために甲から引き渡された個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。
- 8 乙は、業務に使用する電子計算機を、情報漏えい等の対策が十分なされたものに限定しなければならない。また、乙は、従事者の所有に帰する電子計算機を業務に使用させてはならない。
- 9 乙は、業務のうち個人情報を取り扱う部分（以下「個人情報取扱事務」という。）について、甲の指示する場所で行わなければならない。また、乙は、甲の指示または承諾があるときを除き、前項の場所から業務に関し取り扱う個人情報が記録された資料等を持ち出してはならない。
- 10 乙は、業務の処理に伴い、個人情報が記録された資料、成果物等を運搬する必要があるときは、個人情報の漏えい、紛失又は滅失等を防止するために必要な措置を講じなければならない。
- 11 乙は、甲が指定する保管場所及び保管方法により個人情報を保管しなければならない。

- 12 乙は、業務を行うために甲から提供を受け、又は自らが収集した個人情報が記録された資料等をこの契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときは、この限りでない。
- 13 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生ずる恐れがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。
- 14 甲は、乙が業務に関し取り扱う個人情報の管理状況等について、実地に調査し、又は乙に対して必要な報告を求めることができる。
- 15 甲は、乙が業務に関し取り扱う個人情報の適切な管理を確保するために必要な指示を行うことができる。
- 16 乙は、甲の承諾があるときを除き、業務を第三者に委託してはならない。また、乙は、甲の承諾に基づき個人情報取扱事務を第三者に委託するときは、この契約により乙が負う個人情報の取り扱いに関する業務を再委託先に遵守させなければならない。
- 17 乙又は乙の従事者(乙の再委託先及び乙の再委託先の従事者を含む。)の責めに帰すべき事由により、業務に関する個人情報の漏えい、不正利用その他の事故が発生した場合、乙はこれにより第三者に生じた損害を賠償しなければならない。この場合において、甲が乙に代わって第三者の損害を賠償した場合には、乙は遅延なく甲の求償に応じなければならない。
- 18 業務に関する個人情報について、乙による取扱が著しく不適切であると甲が認めるときは、甲はこの契約の全部又は一部を解除することができる。この場合の違約金は別に定めるところによる。

別 表

(1) 件 名	社民党・護憲連合カラー印刷機賃貸借(リース)契約			
(2) 賃貸借物件	オルフィス FW5231			
(3) 設置場所	社民党・護憲連合 (福島市五老内町3番1号)			
(4) 賃貸借期間	開始日	令和元年 8月 1日		
	終了日	令和5年 7月 31日		
	期 間	48カ月		
(5) 賃貸借料		賃貸借料	消費税額	合計
	元年度 8月～3月	253,600円	20,288円	273,888円
	2年度 4月～3月	380,400円	30,432円	410,832円
	3年度 4月～3月	380,400円	30,432円	410,832円
	4年度 4月～3月	380,400円	30,432円	410,832円
	5年度 4月～7月	126,800円	10,144円	136,944円
	月額	31,700円	2,536円	34,236円
(6) 賃貸借料の支払	乙は当月の賃借料を 当月初日に甲に請求する。 甲は請求を受領した日から30日以内に支払う。			
(7) 保守点検料金	上記(5)の賃貸借料に、契約期間の定期点検等保守費用を含むものとする。			
(8) 特約事項				
(9) 送付先				

覚 書

社民党・護憲連合と有限会社水野教材社福島営業所が、令和元年8月1日に締結したカラー印刷機賃貸借（リース）契約（以下「原契約書」という。）について、以下の通り変更することを合意する。

第1条（賃借人名の変更）

賃借人の事情により、賃借人名を耀ふくしま市議団に変更する。

第2条（設置場所名の変更）

賃借人の事情により、設置場所を耀ふくしま市議団に変更する。

第3条（原契約書の適用）

この覚書に定めのない事項については、原契約書のとおりとする。

第4条（効力発生日）

この契約の効力は令和3年4月1日より発生する。

この契約の成立を証するために本書2通を作成し、甲乙各1通を保有します。

令和3年4月1日

賃借人（甲）

住 所 福島県福島市五老内町3番1号 市役所7階
氏 名 耀ふくしま市議団 団 長 羽田 房男

賃貸人（乙）

住 所 福島県福島市旭町2-27 サクシート1階
氏 名 有限会社 水野教材社 福島営業所
所 長 大橋 稔

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (4)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年5月分 リース代

2022年 5月 9日

福島市旭町2-27 サクシード菅田
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8808

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (5 - ①)

放送受信料

払込受領証

(金融機関・コンビニ用)

お客様氏名

耀ふくしま 様

お客様番号

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

金額

4440 円

お支払期間

令和 4年 4月

～

令和 4年 5月

受取人

本証は放送受信料の領収証にかわるもので、
必ずから、大切に保管してください。

日本放送協会

お問い合わせ先・電話番号

福島放送局

024-526-4623

領収日附印

(金融機関・CVS収入印紙貼付欄)



金融機関・CVS→お客様

ゆうちょ銀行または郵便局でのお支払いの場合は、左側2枚だけをお出しください。

NHK 放送受信料払い込みのお願い

960-8111
福島市
五老内町

3-1 福島市役所内
耀ふくしま様



100-1 1-20-0000-60 6050-001-001-03 *
60037884-1/1-80-1210409900037884#
#021204200009944560

■DM番号

お問い合わせ先
NHK 福島放送局
〒960-8588
福島市早稲町1-2

電話 024-526-4623
受付時間 平日10時~17時(土・日・祝日除く)

下の払込用紙を切り取り、裏面の郵便局、金融機関、コンビニエンスストアの各窓口へお払い込みをお願いします。

NHK 放送受信料請求書

令和 4年 4月20日

東京都渋谷区神南二丁目2番1号

NHK 日本放送協会

会長 前田 晃 様

耀ふくしま様

お客様番号	ご請求金額 (消費税および 地方消費税を含みます)	ご請求期間	請求書No. 0000006
	4,440円	令和 4. 4 ~ 4. 5	左記のとおりご請求申し上げます 添付の払込用紙でお支払いください。
請求分内訳		ご契約件数	ご請求期間の内容とは 異なる場合があります。
			衛星契約 1

ご契約件数	金額(円)	期間	備考
衛星 1	4,440	4. 4 ~ 4. 5	2か月

お問い合わせ先
福島放送局
電話 024-526-4623

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (7 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額
2022年 5月分
¥2,670
うち、消費税等 242円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部
お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)
0120-002-992

収 入 印 紙 付 欄	22.6.-4	領 収 日 付 印

(お客さま)

TEL 0120-002-992
 (無料) 送料先: 〒983-0841
 仙台市宮城野区 原町
 6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局
 私書箱2号
 社用 101001211001 00862 00808 00*
 コード NTT東日本料金請求書
 (NTEAST-Bill)

福島市役所 7階
 福島市議会 耀ふくしま 様



2022年 5月 22日発行

※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
 0120-116-000(無料)
 電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
 0120-444-113(無料)
 ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

日ごろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
 ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

おさま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2022年 5月分	ご請求額 (Charge) 2,670 円	お支払期限 (Due Date) 2022年 8月 6日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分 (合計)	2,670 2,670	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
●お支払期限後に支払われた場合は、年14.5% (1日当たり約0.04%)の延滞利息をお支払いいただく場合があります。 ↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。		料金お問い合わせ電話受付 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始 (12月29日～1月3日) は休業とさせていただきます。	

【NTT東日本ご利用分】 回線使用料(基本料)(事務用) ダイヤル通話料 ユニバーサルサービス料他 消費税相当額 (内訳)消費税相当額(合算分) (合計)	2,400 25 3 242 (242) 2,670	合算 合算 合算	4月 6日～ 5月 5日 4月 6日～ 5月 5日: なお前月分は17円でした。 1番号分のご請求となります。 合算表示の料金を合計した2,428円に10%を乗じて算出しています。
---	---	----------------	---

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (8)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年6月分 リース代

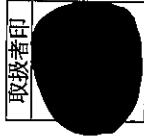
2022年 6月 7日

福島市旭町2-27 サクシード菅田
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8803

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (9 - ①)

No. E 000232



※社印無きものは無効

領 収 書 令和 4 年 6 月 14 日

光屋ふくしき市議団 様

金 額	千	百	十	円
	7	5	1	00

上記金額正に領収いたしました

内訳

田中印刷株式会社

(有)水野教材社
リン・システム

須賀川市大黒町211 TEL.0248-76-4177 (代)
郡山市安積4丁目111 TEL.024-946-5321
福島市旭町2-27 サクソードビル TEL.024-531-8139

お客様コード

請求書

伝票No. 5-1511

2022年6月2日

〒960-8601
福島市五老内町3番1号
耀ふくしま市議団様

有限会社 水野教材社 リソーシステム
福島営業所 所長 保藤 稔
福島市旭町2-27 サクシイビル2F TEL. 024-531-8139
振込先:

TEL 024-525-3775

FAX 024-534-2520

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商品名・コード	数量	単価	金額	備考
理想科学 7275 RIS0 FWインキキットH ブラック (K)	2本	27,000	54,000	10%
理想科学 7276 RIS0 FWインキキットH シン (C)	1本	29,000	29,000	10%
理想科学 7277 RIS0 FWインキキットH マゼンタ (M)	1本	29,000	29,000	10%
理想科学 7278 RIS0 FWインキキットH イエロー (Y)	1本	29,000	29,000	10%
	141,000	消費税合計	14,100]	
	141,000	10% 分	14,100]	
			消費税	14,100
			合計金額	155,100

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (11)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年7月分 リース代

2022年 7月 7日

福島市旭町2-27 サクシード菅田印刷
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8803

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (12 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額

2022年 6月分

¥2,684

うち、消費税相当額

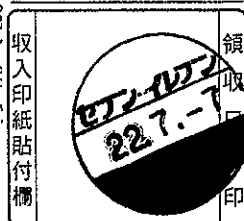
244円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992



(お客さま)



TEL 0120-002-992
 (無料)
 送付先: 千983-0841
 仙台市宮城野区 原町
 6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局
 私書箱2号 8
 社印 101001211001 01036 00983 00*
 コーポレート
NTT東日本料金請求書
 (NTTEAST-Bill)

2022年 6月20日発行

日ごろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
 ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

960-8111

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
 福島市議会 耀ふくしま 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 携帯通話・PHSからは
 0120-116-000(無料)
 電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 携帯通話・PHSからは
 0120-444-113(無料)
 ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯通話・PHSからも利用可能

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客さま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2022年 6月分	ご請求額 (Charge) 2,684 円	お支払期限 (Due Date) 2022年 7月 5日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分	2,662	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
NTTコミュニケーションズご利用分 (合計)	22 2,684		
●お支払期限後に支払われた場合は、年14.5%(1日当たり 約0.04%)の延滞利息をお支払いいただく場合もあります。		料金お問い合わせ電話受付 午前9時~午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)は休業とさせていただきます。	
↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。			

料金内訳名	金額(円)	税区分	ご利用期間等のお知らせ
【NTT東日本ご利用分】 回線使用料(基本料)(事務用) ダイヤル通話料 ユニバーサルサービス料他 消費税相当額 (内訳)消費税相当額(合算分) (小計)	2,400 17 3 242 (242) 2,662	合算 合算 合算	5月 6日～ 6月 5日 5月 6日～ 6月 5日。なお前月分は25円でした。 1番号分のご請求となります。 合算表示の料金を合計した2,420円に10%を乗じて算出しています。
【NTTコミュニケーションズご利用分】 ダイヤル通話料 消費税相当額 (内訳)消費税相当額(合算分) (小計) (合計)	20 2 (2) 22 2,684	合算	5月 6日～ 6月 5日、0570等をご利用の場合は、その料金を含む 合算表示の料金を合計した20円に10%を乗じて算出しています。

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (13 ①)

放送受信料

払込受領証

(金融機関・コンビニ用)

お客様氏名

耀ふくしま 様

お客様番号

金額

4440 円

お支払期間

令和 4年 6月

～

令和 4年 7月

受取人

本証は放送受信料の領収証にかわるもので、大切に保管してください。

日本放送協会

お問い合わせ先・電話番号

福島放送局

024-526-4623

領収書附印

(金融機関・CVS収入印紙裏面に)




ゆうちょ銀行または郵便局でのお支払いの場合、左側の枠だけをお出しください。

金融機関・CVS→お客様

NHK 放送受信料払い込みのお願い

960-8111
福島市
五老内町

3-1 福島市役所内
耀ふくしま様



100-1 1-20-0000-60 6050-001-001-03 *
60003015-1/1-80-2220409900003015#
#221206200009944560

■DM番号

お問い合わせ先
NHK 福島放送局
〒960-8588
福島市早稲町1-2

電話 024-526-4623
受付時間 平日10時~17時(土・日・祝日除く)

下の払込用紙を切り取り、裏面の郵便局、金融機関、コンビニエンスストアの各窓口へお払い込みをお願いします。

NHK 放送受信料請求書

令和 4年 6月 20日
東京都渋谷区神南二丁目2番1号
NHK 日本放送協会
会長 前田 晃 様

耀ふくしま様

お客様番号 [REDACTED]	ご請求金額 (消費税および 地方消費税を含みます) 4,440円	ご請求期間 令和 4. 6 ~ 4. 7	請求書No. 0000004
請求分内訳			左記のとおりご請求申し上げます 添付の払込用紙でお支払いください。 ご請求期間の内容とは 異なる場合があります。
			ご契約件数 衛星契約 1

ご契約件数	金額(円)	期間	備考
衛星 1	4,440	4. 6 ~ 4. 7	2か月

お問い合わせ先
福島放送局
電話 024-526-4623

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (15 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額

2022年 7月分

¥2,685

うち、消費税相当額

244円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992

収入印紙貼付欄



領収日付印

(お客さま)



東日本電信電話株式会社
宮城事業部



TEL (無料) 0120-002-992
 受付先: 千983-0841
 仙台市宮城野区 原町
 6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局
 私書箱2号
 社用 101001211001 00809 00762 00*
 コード NTT東日本料金請求書
 (NTTEAST-Bill)

2022年 7月 20日発行

目こる、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
 ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

960-8111

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
 福島市議会 耀ふくしま 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
 0120-116-000(無料)
 電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
 0120-444-113(無料)
 ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

おさま電話番号等 ご請求番号	(024)533-7615	ご請求年月 2022年 7月分	ご請求額 (Charge) 2,685 円	お支払期限 (Due Date) 2022年 8月 5日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ		
NTT東日本ご利用分	2,663	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。		
NTTコミュニケーションズご利用分 (合計)	22 2,685			
●お支払期限後に支払われた場合は、年14.5%(1日当たり約0.04%)の延滞利息をお支払いいただく場合もあります。		料金お問い合わせ電話受付 営業時間 午前9時~午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)は休業とさせていただきます。		

↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

料金内訳名	金額(円)	税区分	ご利用期間等のお知らせ
【NTT東日本ご利用分】 回線使用料(基本料)(事務用) ダイヤル通話料 ユニバーサルサービス料他 消費税相当額 (内訳) 消費税相当額(合算分) (小計)	2,400 18 3 242 (242) 2,663	合算 合算 合算	6月6日～7月5日 6月6日～7月5日。なお前月分は17円でした。 1番号分のご請求となります。 合算表示の料金を合計した2,421円に10%を乗じて算出しています。
【NTTコミュニケーションズご利用分】 ダイヤル通話料 消費税相当額 (内訳) 消費税相当額(合算分) (小計)	20 2 (2) 22	合算	6月6日～7月5日、0570等をご利用の場合は、その料金を含む 合算表示の料金を合計した20円に10%を乗じて算出しています。
(合計)	2,685		

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (16)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年8月分 リース代

2022年 8月 8日

福島市旭町2-27 サクシード菅田
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8803

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (17)

文具スパー98 西館路店

〒960-8254 福島市南沢又字清水端35
TEL:024-559-0013/FAX:024-555-2918

領 収 書

2022/08/31 (水) 16:30 No 0094

収 入

印 紙

光耀小くしま 様

¥822-

(本体価格10% 747)
(消費税10% 75)

内訳

文具スパー98 西館路店

〒960-8254 福島市南沢又字清水端35
TEL:024-559-0013/FAX:024-555-2918

*** 販売 ***

2022/08/31(水) 16:30 店0001 No 0094

コード	品名 型番	数	単価	金額
-----	----------	---	----	----

4901480424286	つぶりひも(8ヶ*94)			
	7-156			
	1	387		387
4901480040868	繰込表紙C-A4E-2穴			
	7-57			
	3	145		435

10%内税対象額 822
(内消費税 10% 75)

合計	4点	¥822
お預り		¥1,022
お釣り		¥200

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (18)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年9月分 リース代

2022年 9月 7日

福島市旭町2-27 サクシード菅田
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8809

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (19 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額

2022年 8月分

¥2,674

うち、消費税相当額

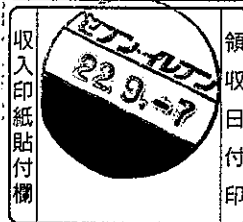
243円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992



(お客さま)

TEL 0120-002-992
(無料)

〒983-0841

仙台市宮城野区 原町

6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局

私書箱2号

社用 101001211001 01015 00965 00*

NTT東日本料金請求書

(NTTEAST-Bill)



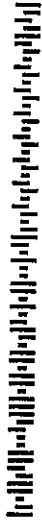
2022年 8月 21日発行

目ごろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

960-8111

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
福島市議会 耀ふくしま 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 契約電話・PHSからは
電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 携帯用電話・PHSからは
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 契約電話・PHSからも利用可能

料金お問い合わせ先 **0120-002-992** (無料)

お客さま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2022年 8月分	ご請求額 (Charge) 2,674 円	お支払期限 (Due Date) 2022年 9月 5日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分	2,652	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
NTTコミュニケーションズご利用分 (合計)	22 2,674		
●お支払期限後に支払われた場合は、年14.5%(1日当たり 約0.04%)の延滞利息をお支払いいただく場合もあります。		料金お問い合わせ 電話受付	
↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。		営業時間 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	

行 平 内 訳 白	並 額 (円)	物 区 分	ご 利 用 回 等 の お 州 ち ら せ
【NTT東日本ご利用分】 回線使用料(基本料)(事務用) ダイヤル通話料 ユニバーサルサービス料他 消費税相当額 (内訳) 消費税相当額(合算分) (小 計)	2,400 8 3 241 (241) 2,652	合算 合算 合算	7月6日～8月5日 7月6日～8月5日。なお前月分は18円でした。 1番号分のご請求となります。 合算表示の料金を合計した2,411円に10%を乗じて算出しています。
【NTTコミュニケーションズご利用分】 ダイヤル通話料 消費税相当額 (内訳) 消費税相当額(合算分) (小 計) (合 計)	20 2 (2) 22 2,674	合算	7月6日～8月5日、0570等をご利用の場合は、その料金を含む 合算表示の料金を合計した20円に10%を乗じて算出しています。

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (20 - ①)


放送受信料
払込受領証
(金融機関・コンビニ用)

ゆうちょ銀行または郵便局でのお支払いの場合は、 左側の板だけをお出し	お客様氏名	耀ふくしま 様
	お客様番号	XXXXXXXXXX
	金額	4440 円
	お支払期間	令和 4年 8月 ~ 令和 4年 9月
	受取人	本証は放送受信料の領収証にかわるもの ですから、大切に保管してください。 日本放送協会
	お問い合わせ先・電話番号	福島放送局 024-526-4623
	領収日附印 (金融機関・CVS収入印紙貼付欄)	22.9.7

金融機関・CVS→お客様

NHK 放送受信料払い込みのお願い

960-8111
 福島市
 五老内町
 3-1 福島市役所内
 耀ふくしま 様



100-1 1-20-0000-60 6050-001-001-03 *
 60002474-1/1-80-3230409900002474#
 #421208200009944560
 ■DM番号

お問い合わせ先
NHK 福島放送局
 〒960-8588
 福島市早稲町1-2
 電話 024-526-4623
 受付時間 平日10時~17時(土・日・祝日除く)

下の払込用紙を切り取り、裏面の郵便局、金融機関、コンビニエンスストアの各窓口へお払い込みをお願いします。

NHK 放送受信料請求書

令和 4年 8月20日
 東京都渋谷区神南二丁目2番1号
NHK 日本放送協会
 会長 前田 晃 様

耀ふくしま 様

お客様番号	ご請求金額 (消費税および 地方消費税を含みます)	ご請求期間	請求書No. 0000004
[Redacted]	4,440円	令和 4. 8 ~ 4. 9	左記のとおりご請求申し上げます 添付の払込用紙でお支払いください。
請求分内訳			ご請求期間の内容とは 異なる場合があります。
			ご契約件数
			衛星契約 1

ご契約件数	金額(円)	期間	備考
衛星 1	4,440	4. 8 ~ 4. 9	2か月

お問い合わせ先
 福島放送局
 電話 024-526-4623

領収書等添付用紙

No. (2 /)

福島市（財務会計）

納入通知書・領収書

〒 住所 福島市五老内町3-1 耀ふくしま市議団 団長 羽田 房男 様
--

令和 4 年度 所属 30751000 議会事務局総務課
会計 01 款 22 項 05 目 02 節 30
細節 06 雑入

金額	¥4,950 円
納期限	令和 4 年 9 月 14 日
摘要	令和4年度タブレット端末通信料政務活動費分（令和4年4月～9月分）
納入場所	福島市収納金融機関 (ただし、本納入通知書はゆうちょ銀行では使用できません)

上記のとおり納入してください。

令和 4 年 9 月 1 日

福島市長 木幡 浩

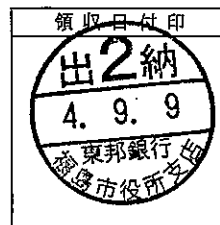


<お問い合わせ先>

福島市役所 議会事務局総務課 TEL (024)535-1111(代表)
--

上記の通り領収しました。

納入者保管 C



この領収書は、大切に保管してください。

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (24-①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額

2022年 9月分

¥2,643

うち、消費税相当額

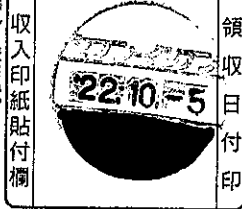
240円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992



(お客さま)



東日本電信電話株式会社
宮城事業部

TEL 0120-002-992

〒983-0841

仙台市宮城野区 原町

6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局

私書箱2号

社用 101001211001 00681 00639 00*

NTT東日本料金請求書

(NTTEAST-Bill)



2022年 9月 21日発行

目こる、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

960-8111

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
福島市議会 耀ふくしま 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 携帯電話・PHSからは「0120-116-000」(無料)
電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 携帯電話・PHSからは「0120-44-113」(無料)
ひかり電話の故障は「0120-000-113」へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客さま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2022年 9月分	ご請求額 (Charge) 2,643 円	お支払期限 (Due Date) 2022年 10月 5日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分 (合計)	2,643 2,643	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞利息をお支払いいたします。		料金お問い合わせ 電話受付 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	

↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

料金内訳名	金額(円)	税区分	ご利用期間等のお知らせ
【NTT東日本ご利用分】 回線使用料(基本料)(事務用) ユニバーサルサービス料他 消費税相当額 (内訳) 消費税相当額(合算分) (合計)	2,400 3 240 (240) 2,643	合算 合算	8月6日～9月5日 1番号分のご請求となります。 合算表示の料金を合計した2,403円に10%を乗じて算出しています。

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (25)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年10月分 リース代

2022年 10月 7日

福島市旭町2-27 サクシード葦田
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8863

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (27 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額

2022年 10 月分

¥ 2, 6 6 0

うち、消費税相当額

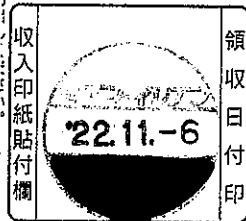
241円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992



(お客さま)

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
福島市議会 耀ぶくしま 様



TEL: 0120-002-992
(無料)
選付先: 千983-0841
仙台市宮城野区 原町
6丁目 日本郵便株式会社仙台東野便局
私書箱2号 8
社用 101001211001 00991 00944 00*
コード
NTT東日本料金請求書
(NTTEAST-Bill)



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 携帯電話・PHSから
0120-116-000 (無料)
電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
0120-444-113 (無料)
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

2022年10月20日発行

目こ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

おさま電話番号 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2022年10月分	ご請求額 (Charge) 2,660 円	お支払期限 (Due Date) 2022年11月 7日
ご請求の内訳 NTT東日本ご利用分 (合計)	金額 (円) 2,660 2,660	お知らせ 詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞利息をお支払いいただく場合があります。		料金お問い合わせ 電話受付 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	

※下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

料金内訳名	金額(円)	税区分	ご利用期間等のお知らせ
【NTT東日本ご利用分】 回線使用料(基本料)(事務用) ダイヤル通話料 ユニバーサルサービス料他(日割) 消費税相当額 (内訳)消費税相当額(合算分)	2,400 17 2 241 (241)	合算 合算 合算	9月 6日～10月 5日 9月 6日～10月 5日。なお前月分は0円でした。 合算表示の料金を合計した2,419円に10%を乗じて算出しています。
(合計)	2,660		

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (28 - ①)

放送受信料
払込受領証
(金融機関・コンビニ用)


お客様氏名 耀ふくしま 様
お客様番号 [REDACTED]
金額 4440 円
お支払期間 令和 4年10月 ～ 令和 4年11月
受取人 <small>本誌は放送受信料の取扱速にかわるもので、大切に保管してください。</small> 日本放送協会 [REDACTED]
お問い合わせ先・電話番号 福島放送局 024-526-4623
預取日附印 (金融機関・CVS収入印紙貼付欄) 2211-6

ゆうちょ銀行または郵便局でのお支払いは、左側の枠だけをお出しください。

金融機関・CVS お客様

NHK 放送受信料払い込みのお願い

お問い合わせ先
NHK 福島放送局
 〒960-8588
 福島市早稲町1-2
 電話 024-526-4623
 受付時間 平日10時～17時(土・日・祝日除く)



960-8111
 福島市
 五老内町
 3-1 福島市役所内
 耀ふくしま 様

100-1 1-20-0000-60 6050-001-001-03 *
 60002853-1/1-80-0240409900002853#
 #621210200009944560

■DM番号

下の払込用紙を切り取り、裏面の郵便局、金融機関、コンビニエンスストアの各窓口へお払い込みをお願いします。

NHK 放送受信料請求書

令和 4年10月20日

東京都渋谷区神南二丁目2番1号

NHK 日本放送協会
会 長 前 田 晃 伸

耀ふくしま 様

お客様番号 [REDACTED]	ご請求金額 (消費税および 地方消費税を含みます) 4,440円	ご請求期間 令和 4.10 ~ 4.11	請求書No. 00000004																														
請求分内訳			左記のとおりご請求申し上げます 添付の払込用紙でお支払いください。 ご請求期間の内容とは 異なる場合があります。																														
ご契約件数			ご契約件数																														
衛星			衛星契約 1																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">ご契約件数</th> <th style="width: 15%;">衛星</th> <th style="width: 20%;">金額(円)</th> <th style="width: 20%;">期 間</th> <th style="width: 30%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>4,440</td> <td>4.10 ~ 4.11</td> <td>2か月</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>				ご契約件数	衛星	金額(円)	期 間	備 考	1		4,440	4.10 ~ 4.11	2か月																				
ご契約件数	衛星	金額(円)	期 間	備 考																													
1		4,440	4.10 ~ 4.11	2か月																													
お問い合わせ先 福島放送局 電話 024-526-4623																																	

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (27)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年11月分 リース代

2022年 11月 7日

福島市旭町2-27 サクシード株式会社
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8803

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (3 /)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2022年12月分 リース代

2022年 12月 7日

福島市旭町2-27 サクシード株式会社
有限会社 水野教材社福島支店
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8863

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (32 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額

2022年 11 月分

¥2,688

うち、消費税相当額

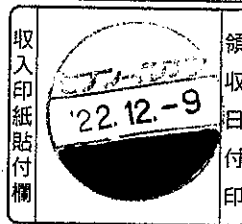
244円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992



(お客さま)

〒116-0000
東京都千代田区千代田
1-1-1
NTT東日本ビルディング
〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング
〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

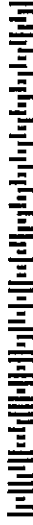
〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

〒983-0841
宮城県仙台市宮城野区
1-1-1
NTT東日本ビルディング

960-8111

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
福島市議会 耀ふくしま 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「1116」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
0120-116-000(無料)
電話の故障は局番なしの「1113」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
0120-444-113(無料)
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

2022年11月20日発行

日ごろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客さま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2022年11月分	ご請求額 (Charge) 2,688 円	お支払期限 (Due Date) 2022年12月5日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分 (合計)	2,688 2,688	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞利息をお支払いいただく場合があります。		料金お問い合わせ電話受付 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	

↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

<p>【NTT東日本ご利用分】</p> <p>回線使用料（基本料）（事務用）</p> <p>ダイヤル通話料</p> <p>ユニバーサルサービス料他</p> <p>消費税相当額</p> <p>（内訳）消費税相当額（合算分）</p> <p>（合 計）</p>	<p>2,400</p> <p>42</p> <p>2</p> <p>244</p> <p>(244)</p> <p>2,688</p>	<p>合算</p> <p>合算</p> <p>合算</p>	<p>10月 6日～11月 5日</p> <p>10月 6日～11月 5日。なお前月分は17円でした。</p> <p>1番号分のご請求となります。</p> <p>合算表示の料金を合計した2,444円に10%を乗じて算出しています。</p>
---	--	-------------------------------	---

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (33 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額

2022年 12 月分

¥ 2, 6 8 2

うち、消費税相当額


243円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992

収入 印紙 貼付 欄	23,1.-7	領 収 日 付 印
		

(お客さま)



NTT東日本 | 東日本電信電話株式会社
宮城事業部

〒116-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
NTT東日本 101001211001 00993 00943 00*

〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町

〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町

〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町

〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町

〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町

〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町

〒983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町



960-8111

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
福島市議会 耀ぶくしま 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「1116」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
0120-116-000(無料)
電話の故障は局番なしの「1113」へ(無料) 携帯電話・PHSからは
0120-444-113(無料)
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

2022年12月21日発行

但し、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認ください。お支払い願います。

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客さま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2022年12月分	ご請求額 (Charge) 2,682 円	お支払期限 (Due Date) 2023年1月5日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分	2,660	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
NTTコミュニケーションズご利用分	22		
(合計)	2,682		
●お支払期限後に支払われた場合は、契約前款等に定める延滞利息をお支払いいただく場合があります。		料金お問い合わせ電話番号 受付	
↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。		営業時間 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	

No 33 ②

<p>【NTT東日本ご利用分】</p> <p>回線使用料(基本料)(事務用)</p> <p>ダイヤル通話料</p> <p>ユニバーサルサービス料他</p> <p>消費税相当額</p> <p>(内訳) 消費税相当額(合算分)</p> <p>(小計)</p>	<p>2,400</p> <p>17</p> <p>2</p> <p>241</p> <p>(241)</p> <p>2,660</p>	<p>合算</p> <p>合算</p> <p>合算</p>	<p>11月 6日～12月 5日</p> <p>11月 6日～12月 5日。なお前月分は42円でした。</p> <p>1番号分のご請求となります。</p> <p>合算表示の料金を合計した2,419円に10%を乗じて算出しています。</p>
<p>【NTTコミュニケーションズご利用分】</p> <p>ダイヤル通話料</p> <p>消費税相当額</p> <p>(内訳) 消費税相当額(合算分)</p> <p>(小計)</p> <p>(合計)</p>	<p>20</p> <p>2</p> <p>(2)</p> <p>22</p> <p>2,682</p>	<p>合算</p>	<p>11月 6日～12月 5日</p> <p>合算表示の料金を合計した20円に10%を乗じて算出しています。</p>

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (34 - ①)

放送受信料 払込受領証 (金融機関・コンビニ用)	
お客様氏名	耀ふくしま 様
お客様番号	[REDACTED]
金額	4440 円
お支払期間	令和 4年12月 ~ 令和 5年 1月
受取人	日本放送協会 [REDACTED] <small>本額は放送受信料の額に相当するもの ですから、大切に保管してください。</small>
お問い合わせ先・電話番号	福島放送局 024-526-4623
領収日附印 (金融機関・CVS収入印紙貼付欄)	23.1.-7 [REDACTED]

金融機関・CVS→お客様


ゆうちょ銀行または郵便局でのお支払いの場合は、左側の枠だけをお出しください。

NHK 放送受信料払い込みのお願い

960-8111
福島市
五老内町

3-1 福島市役所内
耀ふくしま 様

100-1 1-20-0000-60 6050-001-001-003 *
60002468-1/1-80-3250409900002468#
#12121220000944560



DM番号

お問い合わせ先
NHK 福島放送局
〒960-8588
福島市早稲町1-2

電話 024-526-4623
受付時間 平日10時~17時(土・日・祝日除く)

下の払込用紙を切り取り、裏面の郵便局、金融機関、コンビニエンスストアの各窓口へお払い込みをお願いします。

令和 4年12月20日
東京都渋谷区神南二丁目2番1号
NHK 日本放送協会
会長 前田 晃 様

NHK 放送受信料請求書

耀ふくしま 様

お客様番号 [REDACTED]	ご請求金額 (消費税および 地方消費税を含みます) 4,440円	ご請求期間 令和 4年 4月 12日 ~ 5月 1日	請求書No. 0000004
請求分内訳		ご契約件数	ご請求期間の内容とは 異なる場合があります。
			衛星契約 1

ご契約件数	衛星	金額(円)	期間	備考
	1	4,440	4.12 ~ 5.1	2か月

お問い合わせ先
福島放送局
電話 024-526-4623

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (35)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2023年1月分 リース代

2023年 1月 10日

福島市旭町2-27 サクシード株式会社
有限会社 水野教材社福島支店
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8302

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (36)

2023年01月17日 (火)

領 収 証

耀子くほ亭義団様

¥4,290-

上記領収書は、消費税等 (消費税率8%) 適用商品として記載されています。領収書は、印刷面を内側に折って保管願います。 ※領収書は、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-3473-5400

* 領収証証明番号 * 2023年01月17日 (火) 16:34 1570002

240202内1DKJL*-95 A4 4-75U
2コX単2145 ¥4,290
合計 ¥4,290
(内10% 対象額 ¥4,290)
(内10% 合計 ¥390)
(内消費税 ¥390)
(税込合計 ¥390)
お買上点数 2点

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (39)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2023年2月分 リース代

2023年 2月 7日

福島市旭町2-27 サクシード菅谷印刷
有限会社 水野教材社福島
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8103

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (40 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額
2023年 1月分
¥2,695
うち、消費税相当額 245円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992

収入 印紙 貼付 欄	23.2.10	領 収 日 付 印

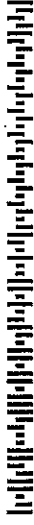
(お客さま)

960-8111
福島市五老内町3-1

〒111 0120-002-992
 速付先：〒983-0841
 仙台市宮城野区 原町
 6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局
 私書箱2号
 社川 101001211001 00680 00636 00*
 NTT東日本料金請求書
 (NTTEAST-Bill)



福島市役所 7階
 福島市議会 耀ふくしま 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 0120-116-000(無料) 携帯電話・PHSからは
 電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 0120-44-113(無料) 携帯電話・PHSからは
 ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

2023年 1月22日発行

ごころ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
 ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

おさま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2023年 1月分	ご請求額 (Charge) 2,695 円	お支払期限 (Due Date) 2023年 2月 6日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分	2,651	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
NTTコミュニケーションズご利用分 (合計)	44 2,695		
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞 利息をお支払いいただく場合があります。		料金お問い合わせ 電話受付 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	

↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

<p>【NTT東日本ご利用分】</p> <p>回線使用料(基本料)(事務用)</p> <p>ダイヤル通話料</p> <p>ユニバーサルサービス料他</p> <p>消費税相当額</p> <p>(内訳) 消費税相当額(合算分)</p> <p>(小計)</p>	<p>2,400</p> <p>8</p> <p>2</p> <p>241</p> <p>(241)</p> <p>2,651</p>	<p>合算</p> <p>合算</p> <p>合算</p>	<p>12月 6日～1月 5日</p> <p>12月 6日～1月 5日。なお前月分は17円でした。</p> <p>1 番号分のご請求となります。</p> <p>合算表示の料金を合計した2,410円に10%を乗じて算出しています。</p>
<p>【NTTコミュニケーションズご利用分】</p> <p>ダイヤル通話料</p> <p>消費税相当額</p> <p>(内訳) 消費税相当額(合算分)</p> <p>(小計)</p> <p>(合計)</p>	<p>40</p> <p>4</p> <p>(4)</p> <p>44</p> <p>2,695</p>	<p>合算</p>	<p>12月 6日～1月 5日、0570等をご利用の場合は、その料金を含む</p> <p>合算表示の料金を合計した40円に10%を乗じて算出しています。</p>

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (夕 / - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

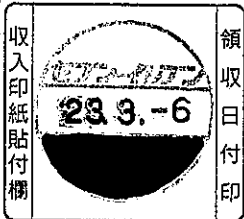
ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額
2023年 2月分
¥2,720
うち、消費税相当額 247円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部
お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)
0120-002-992



(お客さま)

NTT東日本 東日本電信電話株式会社 宮城事業部

TEL: 0120-002-992 (無料)
受付先: 千983-0841
仙台市宮城野区 原町
6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局 8
私書箱2号
社用 101001211001 00988 00938 00*
コード NTT東日本料金請求書 (NTTEAST-Bill)

2023年 2月 19日発行

日ごろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのうえおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 郵便電話・PHSからは 0120-116-000(無料)
電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 業務用電話・PHSからは 0120-444-113(無料)
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯用電話・PHSからも利用可能

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

960-8111

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
福島市議会 耀ふくしま 様



おさま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2023年 2月分	ご請求額 (Charge) 2,720 円	お支払期限 (Due Date) 2023年 3月 6日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分	2,698	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
NTTコミュニケーションズご利用分 (合計)	2,720		
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞利息をお支払いいただく場合があります。		料金お問い合わせ電話受付 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	

↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。

<p>【NTT東日本ご利用分】 回線使用料(基本料)(事務用) ダイヤル通話料 ユニバーサルサービス料他 消費税相当額 (内訳)消費税相当額(合算分) (小計)</p>	<p>2,400 51 2 245 (245) 2,698</p>	<p>合算 合算 合算</p>	<p>1月 6日～ 2月 5日 1月 6日～ 2月 5日。なお前月分は8円でした。 1番号分のご請求となります。 合算表示の料金を合計した2,453円に10%を乗じて算出しています。</p>
<p>【NTTコミュニケーションズご利用分】 ダイヤル通話料 消費税相当額 (内訳)消費税相当額(合算分) (小計) (合計)</p>	<p>20 2 (2) 22 2,720</p>	<p>合算</p>	<p>1月 6日～ 2月 5日、0570等をご利用の場合は、その料金を含む 合算表示の料金を合計した20円に10%を乗じて算出しています。</p>

960-8111
福島市
五老内町

3-1 福島市役所内
耀ふくしま 様



100-1 1-20-0000-60 6050-001-001-03 *
60002089-1/1-80-0360409900002089#
#021302200009944560

DM番号

NHK 放送受信料払い込みのお願い

お問い合わせ先
NHK 福島放送局
〒960-8588
福島市早稲町1-2

電話 024-526-4623
受付時間 平日10時~17時 (土・日・祝日除く)

下の払込用紙を切り取り、裏面の郵便局、金融機関、コンビニエンスストアの各窓口へお払い込みをお願いします。

NHK 放送受信料請求書

令和 5年 2月20日

東京都渋谷区神南二丁目2番1号
NHK 日本放送協会
会長 稲葉 延 輝

耀ふくしま 様

お客様番号 [REDACTED]	ご請求金額 (消費税および 地方消費税を含みます) 4,440円	ご請求期間 令和 5年 2月 2日 ~ 5月 3日	請求書No. 0000004
請求分内訳			左記のとおりご請求申し上げます 添付の払込用紙でお支払いください。 ご請求期間の内容とは異なる場合があります。
			ご契約件数 衛星契約 1

ご契約件数	衛星	金額(円)	期 間	備 考
1		4,440	5. 2 ~ 5. 3	2か月

お問い合わせ先
福島放送局
電話 024-526-4623

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (43)

領 収 書

耀ふくしま市議団 様

金 34,236 円也

正に上記金額を受領しました

内 容 RISO印刷機(FW5231)
2023年3月分 リース代

2023年 3月 7日

福島市旭町2-27 サクシード葦田印刷
有限会社 水野教材社福島営業所
TEL 024(531)8139 FAX 024(531)8883

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (44)

福島市（財務会計）

納入通知書・領収書

〒 住所 福島市五老内町3-1 耀心くしま市議団 団長 羽田 房男 様
--

令和 4 年度 所属 30751000 議会事務局総務課
会計 01 款 22 項 05 目 02 節 30
細節 06 雑入

金 額	¥4,950 円
納 期 限	令和 5 年 3 月 14 日
摘 要	令和4年度タブレット端末通信料政務活動費分（令和4年10月～令和5年3月分）
納入場所	福島市収納金融機関 (ただし、本納入通知書はゆうちょ銀行では使用できません)

上記のとおり納入してください。

令和 5 年 3 月 1 日

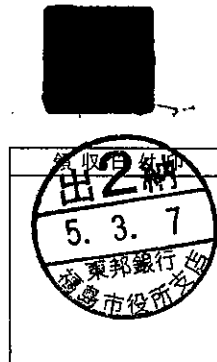
福島市長 木幡 浩

<お問い合わせ先>

福島市役所 議会事務局総務課 TEL (024)535-1111(代表)
--

上記の通り領収しました。

納入者保管 C



この領収書は、大切に保管してください。

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (76 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

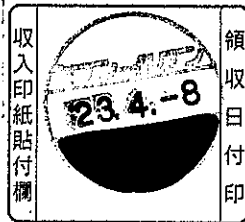
金 額
2023年 3月分
¥2,651
うち、消費税当額 241円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992



(お客さま)



NTT東日本 | 東日本電信電話株式会社
宮城事業部

960-8111
福島市五老内町3-1

TEL 0120-002-992

(無料) 運付先: 千983-0841

仙台市宮城野区 原町

6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局

私書箱2号

社川 101001211001 00663 00619 00*

NTT東日本料金請求書

(NTTEAST-Bill)



2023年 3月 21日発行

日ごろ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめのおかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 0120-116-000(無料) 携帯電話・PHSからは
電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 0120-444-113(無料) 携帯電話・PHSからは
ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 携帯電話・PHSからも利用可能

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客様電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2023年 3月分	ご請求額 (Charge) 2,651 円	お支払期限 (Due Date) 2023年 4月 5日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分 (合計)	2,651 2,651	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞利息をお支払いいただく場合があります。		料金お問い合わせ電話受付 午前9時~午後5時 ※土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)は休業とさせていただきます。	

↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場前にてお支払い願います。

No.46-②

<p>【NTT東日本ご利用分】</p> <p>回線使用料(基本料) (事務用)</p> <p>ダイヤル通話料</p> <p>ユニバーサルサービス料他</p> <p>消費税相当額</p> <p>(内訳) 消費税相当額 (合算分)</p> <p>(合 計)</p>	<p>2,400</p> <p>8</p> <p>2</p> <p>241</p> <p>(241)</p> <p>2,651</p>	<p>合算</p> <p>合算</p> <p>合算</p>	<p>2月 6日～ 3月 5日</p> <p>2月 6日～ 3月 5日。なお前月分は51円でした。</p> <p>1. 番号分のご請求となります。</p> <p>合算表示の料金を合計した2,410円に10%を乗じて算出しています。</p>
--	---	-------------------------------	---

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (97 - ①)

電話料金等領収証 (Receipt)

ご請求番号または
お客さま電話番号等

お客さま氏名
福島市議会 耀ふく
しま 様

金 額

2023年 4月分
¥2,649

うち、消費税相当額

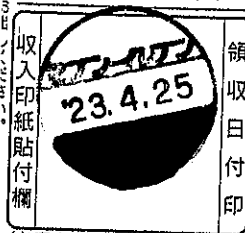
240円

東日本電信電話株式会社

宮城事業部

お客さまからの
料金お問い合わせ先(無料)

0120-002-992



(お客さま)



NTT東日本 東日本電信電話株式会社
宮城事業部

TEL: 0120-002-992

(原簿) 0120-002-992

〒983-0841

仙台市宮城野区原町

6丁目 日本郵便株式会社仙台東郵便局

私書箱2号

社川 101001211001 01005 00953 00*

コーポ

NTT東日本料金請求書

(NTTEAST-Bill)

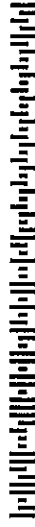
2023年 4月 20日発行

目ごころ、NTT東日本をご利用いただきましてありがとうございます。
ご利用料金内訳書の内容を十分ご確認のうえ、お支払い願います。

960-8111

福島市五老内町3-1

福島市役所 7階
福島市議会 耀ふくしま 様



※お問い合わせの際は、番号をよくお確かめの上おかけください。

ご注文・お問い合わせは局番なしの「116」へ(無料) 契約電話・PHSからは「120-113-000」(無料)

電話の故障は局番なしの「113」へ(無料) 契約電話・PHSからは「120-44-113」(無料)

ひかり電話の故障は0120-000-113へ(無料) 契約電話・PHSからも利用可能

料金お問い合わせ先 0120-002-992 (無料)

お客さま電話番号等 (024)533-7615 ご請求番号	ご請求年月 2023年 4月分	ご請求額 (Charge) 2,649 円	お支払期限 (Due Date) 2023年 5月 8日
ご請求の内訳	金額 (円)	お知らせ	
NTT東日本ご利用分 (合計)	2,649 2,649	詳細については、「ご利用料金内訳書」をご覧ください。	
●お支払期限後に支払われた場合は、契約約款等に定める延滞利息をお支払いいただく場合があります。		料金お問い合わせ 電話受付 午前9時～午後5時 ※土曜・日曜・祭日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業とさせていただきます。	
↓下の部分を切り取り、裏面の各お支払い場所にてお支払い願います。			

No 47-②

<p>【NTT東日本ご利用分】</p> <p>回線使用料(基本料)(事務用)</p> <p>ダイヤル通話料</p> <p>ユニバーサルサービス料他(日割)</p> <p>消費税相当額</p> <p>(内訳)消費税相当額(合算分)</p> <p>(合計)</p>	<p>2,400</p> <p>8</p> <p>1</p> <p>240</p> <p>(240)</p> <p>2,649</p>	<p>合算</p> <p>合算</p> <p>合算</p> <p>3月 6日～ 4月 5日</p> <p>3月 6日～ 4月 5日。なお前月分は8円でした。</p> <p>合算表示の料金を合計した2,649円に10%を乗じて算出しています。</p>
--	---	--